

射水市教育委員会10月定例会次第

日 時 令和7年10月23日(木)
午後1時から
場 所 庁舎会議室302

1 会議録の承認

2 各課等の連絡事項及び報告事項

- (1) 放課後児童クラブ事業に関するアンケートの報告について
(生涯学習・スポーツ課) 資料1
- (2) 海竜スポーツランドのサウンディング型市場調査の実施について
(生涯学習・スポーツ課) 資料2
- (3) オリスポフェス2025の開催について (生涯学習・スポーツ課) 資料3
- (4) 教育委員会行事予定 資料4

3 その他

※ 次回教育委員会の開催日時について

11月26日(水) 午前10時から 市庁舎401会議室

射水市教育委員会 9月定例会会議録（案）

I 開会日時 令和7年9月30日（木） 開会 午後2時15分
閉会 午後3時27分

II 会議場所 射北中学校1階 会議室

III 出席委員
金谷教育長、眞岸委員、宮原委員、成田委員

IV 会議事件説明員
作道事務局長、星野事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）、
佐藤学校教育課長、廉教育センター所長、川渕学校教育課長補佐、
金三津生涯学習・スポーツ課長補佐、中林学校教育課副主幹、
鷲塚学校教育課総務企画係長

V 傍聴人数 なし

VI 会議の要旨
午後2時15分、教育長が開会を宣した。

1 会議録の承認
承認された。

2 事務局報告事項

(1) 令和7年9月議会開催状況について
事務局長が、資料1に基づき説明した。

3 各課等の連絡事項及び報告事項

(1) 令和7年度いみず鳳雛きらめき塾（台湾編）について
学校教育課長が、資料2に基づき説明した。

(2) 令和7年度就学时健康診断合同実施について
学校教育課長が、資料3に基づき説明した。

(3) 射水市イングリッシュ・キャンプの実施について（報告）
学校教育課長が、資料4に基づき説明した。

(4) 射水市中学校冬季間通学費助成金交付要綱の一部改正について
学校教育課長が、資料5に基づき説明した。

(5) 国登録有形文化財「旧田中家住宅北の土蔵及び南の土蔵」の除却について
事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）が、資料6に基づき説明した。

(6) 令和7年度教育センター主管の教職員研修について
教育センター所長が、資料7に基づき説明した。

(7) 「令和7年度全国学力・学習状況調査」における射水市の結果について
教育センター所長が、資料8に基づき説明した。

(8) 教育委員会行事予定
学校教育課総務企画係長が、資料9に基づき説明した。

4 その他

- (1) 次回教育委員会の開催日時について
10月23日(木) 午後1時 会議室302

5 議事

- (1) 資料1：令和7年9月議会開催状況について
[委員] 東明小学校長寿命化以降の学校施設の計画は？
[事務局] 東明小と同時に片口小も予定している。その他の学校については、別途個別施設計画をお示しする。
- (2) 資料2：令和7年度いみず鳳雛きらめき塾(台湾編)について
[委員] 交流は英語で行うのか。
[事務局] 英語で行う。通訳は付くが、出来るだけ生徒だけで交流する。
- (3) 資料3：令和7年度就学時健康診断合同実施について
[委員] 各小学校から教員は何人配置するのか。
[事務局] 資料の表に記載の教職員数であるが、午前、午後に分けて配置する。教育委員会からは、受付や荷物の搬入等で数名配置する。
- (4) 資料4：射水市イングリッシュ・キャンプの実施について
[委員] 参加者アンケートの中に、楽しくなかったの回答があるが、コメントはあったか。
[事務局] コメントはなかった。初めての宿泊で眠れず、子ども同士のトラブルがあったりした。
- (5) 資料5：射水市中学校冬季間通学費助成金交付要綱の一部改正について
[委員] 下校時、のり一とのバス停に生徒の行列ができないか。
[事務局] 生徒のみが利用できる貸切型のコミュニティバスのようなもので対応する。
[委員] 周知は行っているか。
[事務局] 学校を通じて周知している。
- (6) 資料6：国登録有形文化財「旧田中家住宅北の土蔵及び南の土蔵」の除却について
[委員] 主屋の修復は終わったか。
[事務局] 国の資金制度を活用しながら進めていく。
[委員] 土蔵を除却した後に出てきた資料等はどうしたか。
[事務局] 博物館等に移設する。

午後3時27分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。

放課後児童クラブ事業に関するアンケートの報告について

生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

1 概要

近年、放課後児童クラブ登録児童数の割合は増加傾向にあり、共働き世帯の増加や核家族化の進行の影響も考えられる。

本市として、放課後児童クラブに対する潜在的なニーズを把握するため、市内の公立小学校をはじめ、保育園や認定こども園、幼稚園等に通う子どもの保護者へ利用意向調査アンケートを実施した。

2 調査の対象者（世帯数）

(1)射水市立小学校在学児童の保護者

14校 世帯数 3,304世帯（対象児童数 4,327名）

(2)射水市内保育園・認定こども園・幼稚園等の年中及び年長の園児の保護者

28園 世帯数 1,088世帯（対象園児数 1,154名）

3 回答方法

(1)小学生保護者向けアンケート : ウェブフォームでの回答

(2)保育園・幼稚園保護者向けアンケート : ウェブフォームまたは紙文書での回答

4 経過

6月10日：小学校長会へ配布依頼

6月16日：アンケート配布（小学校）

6月19日：保育園等園長会へ配布依頼

6月19日：アンケート配布（保育園）

7月11日：アンケート締切（小学校、保育園）

7月下旬～：アンケート分析

10月上旬：アンケート結果報告書作成

5 アンケートの結果

別紙報告書のとおり

令和7年度 射水市

放課後児童クラブ事業に関する アンケート報告書



令和7年9月 射水市教育委員会生涯学習・スポーツ課

1 調査の概要

(1) 調査の目的

放課後児童クラブ（学童保育）について、利用者等のニーズを把握し、サービスの向上を利用者目線で検討することや、各地区における放課後児童クラブの需要を把握し、今後の施策の参考とするため、実施した。

(2) 調査の対象者

- ① 市内小学校児童の保護者（小学校向けアンケート）
- ② 市内保育園等の年中及び年長の園児の保護者（保育園等向けアンケート）

(3) 調査期間

- ① 小学校向けアンケート：2025年6月16日～7月11日
- ② 保育園等向けアンケート：2025年6月19日～7月11日

(4) 調査の方法

- ① 小学校向けアンケート
各小学校を通じて調査の案内を配布し、Salesforceのアンケート機能を利用して回答を収集
- ② 保育園等向けアンケート
各保育園等を通じて調査票（紙）を配布し、調査票による回答またはSalesforceのアンケート機能を利用して回答を収集

(5) 回答状況（世帯数）

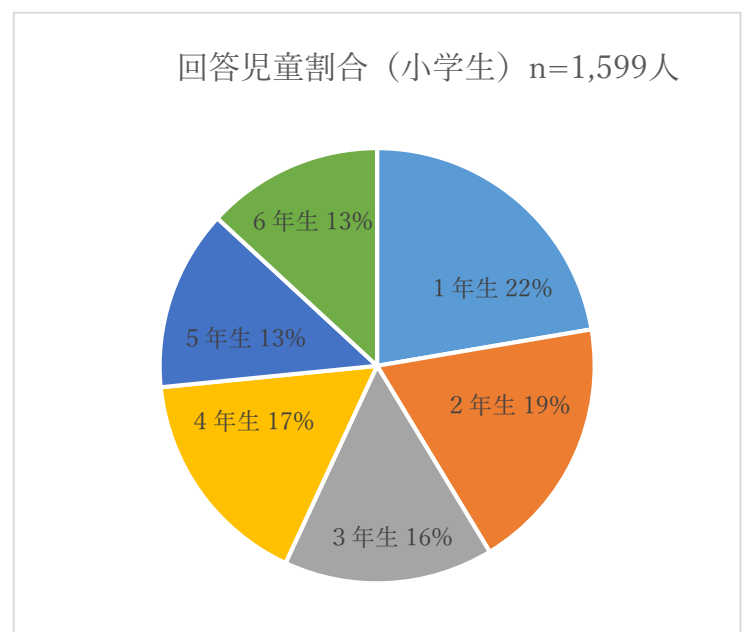
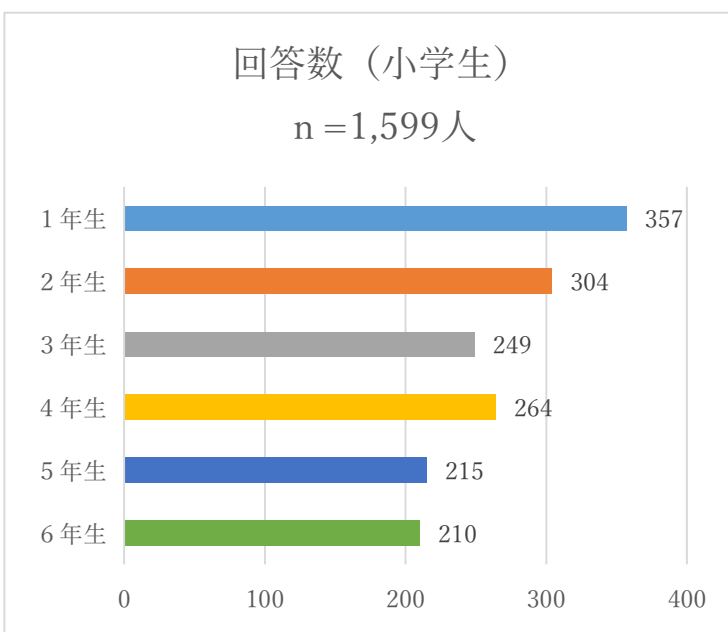
- | | | | | | |
|---------------|----------|-----|----------|-----|---------|
| ① 小学校向けアンケート | 3,304 世帯 | 回答数 | 1,224 世帯 | 回答率 | 約 37.0% |
| ② 保育園等向けアンケート | 1,088 世帯 | 回答数 | 560 世帯 | 回答率 | 約 51.5% |

2 調査結果の概要

(1) 回答者（保護者）の属性

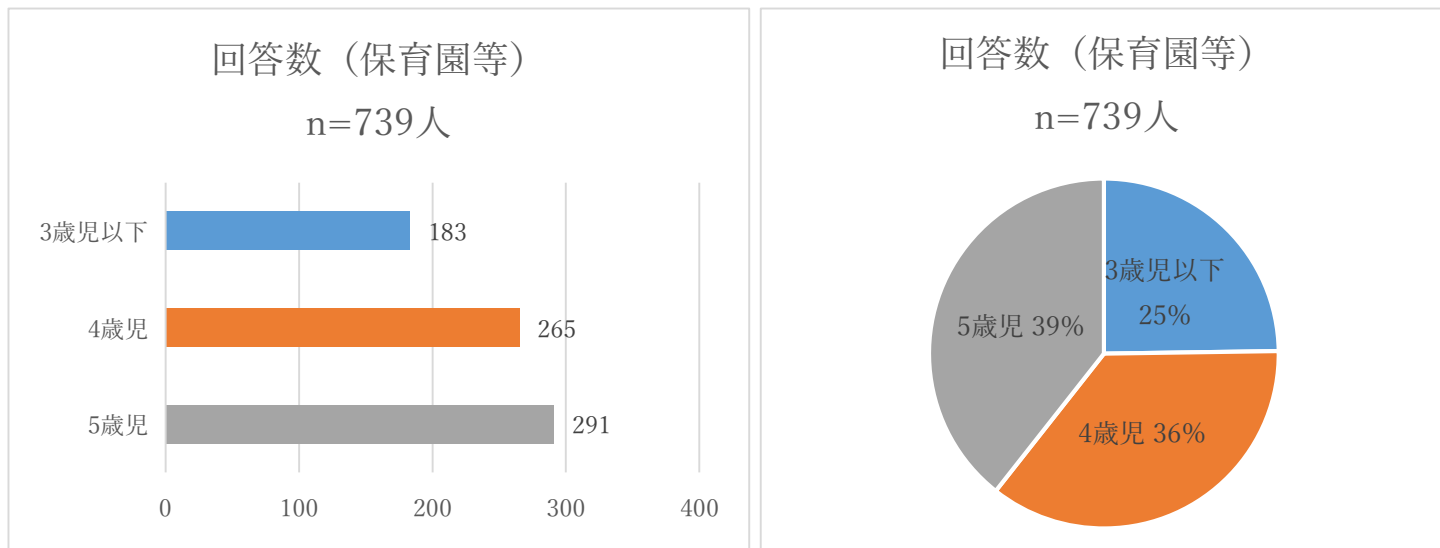
① 児童学年構成（小学校）

小学校アンケートでは、「1年生」の割合が最も高く、357人で22%であり、次いで「2年生」が19%、「4年生」が17%となっている。



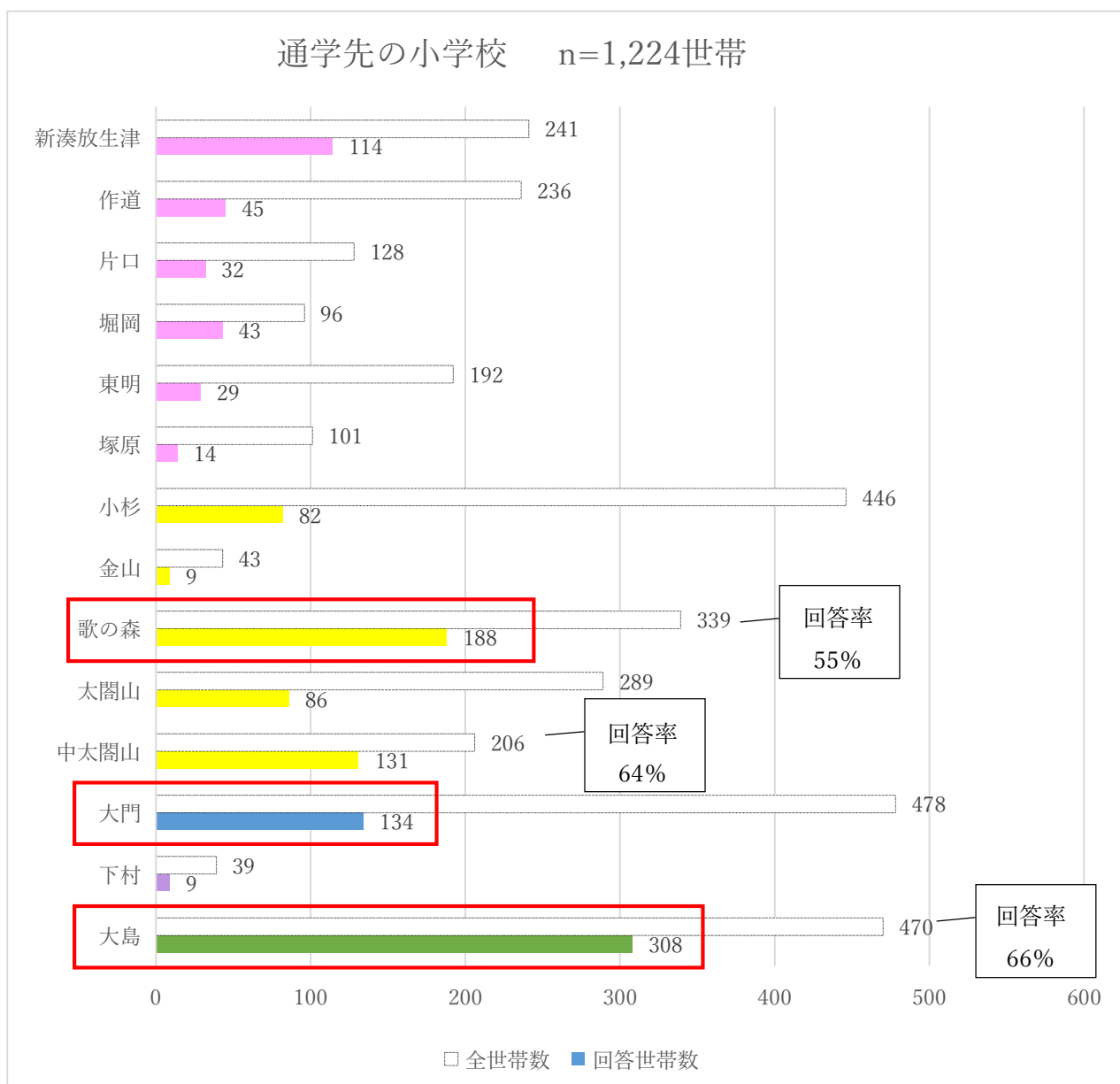
②園児の年齢構成（保育園等）

保育園アンケートでは、「5歳児」の割合が最も高く、291人で39%であり、次いで「4歳児」が36%、「3歳児以下」が25%となっている。



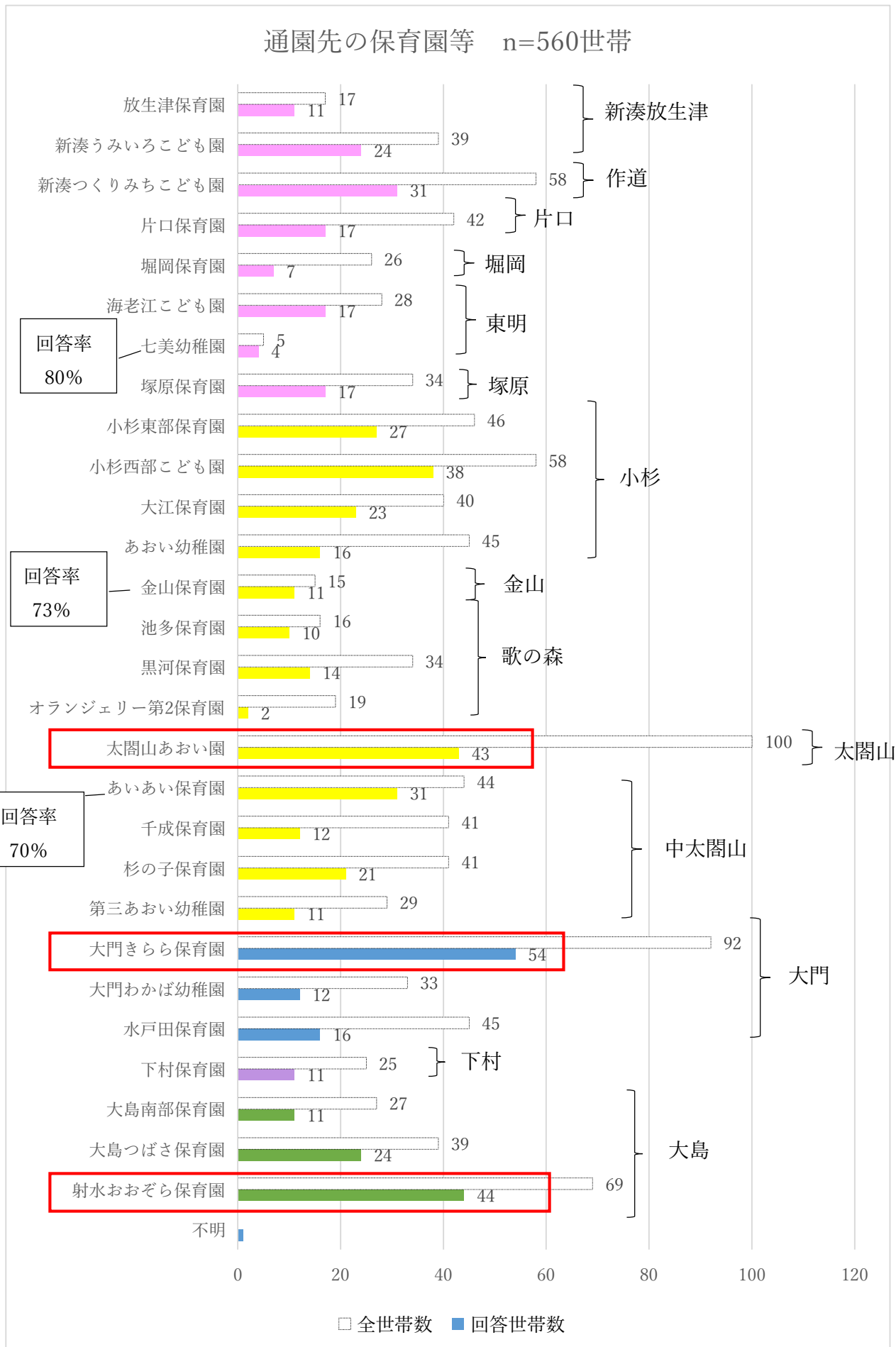
③通学先の小学校（小学校）

アンケートでは「大島小学校」が最も多く、次いで「歌の森小学校」、「大門小学校」となっている。



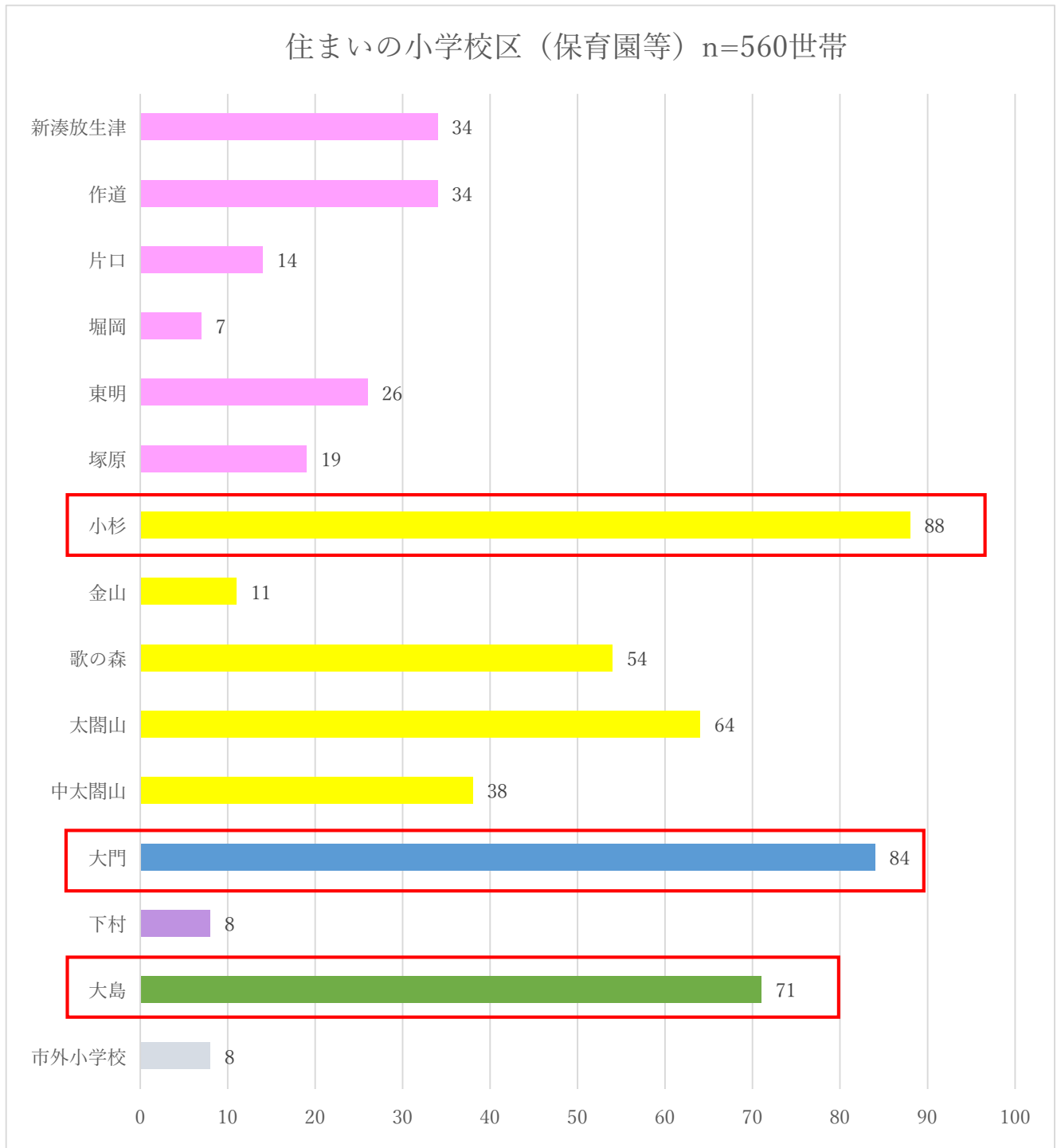
④通園先の保育園等（保育園等）

アンケートでは「大門きらら保育園」が54世帯と最も多く、次いで「射水おおぞら保育園」44世帯、「太閤山あおい園」43世帯となっている。



⑤住まいの小学校区（保育園等）

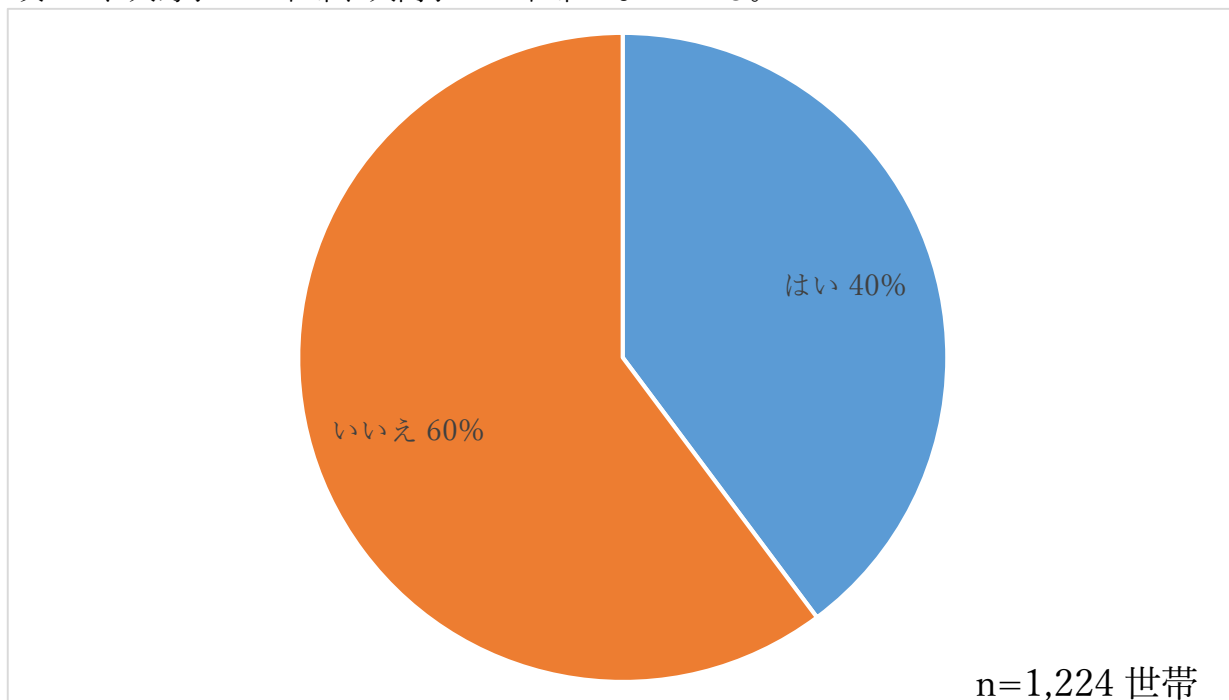
アンケートでは「小杉小学校区」が88世帯と最も多く、次いで「大門小学校区」84世帯、「大島小学校区」71世帯となっている。



(2) 放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況・利用意向

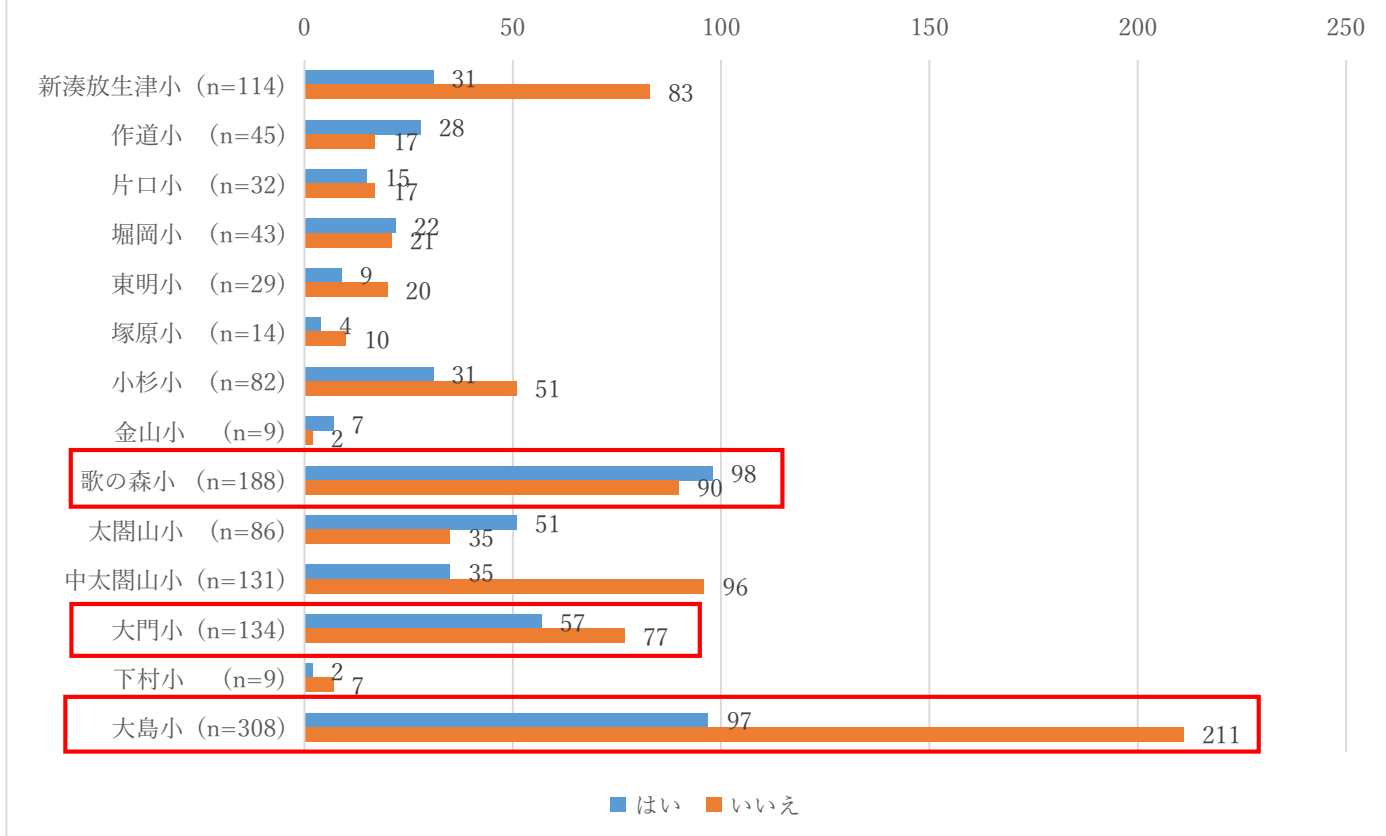
①各小学校区の放課後児童クラブの利用状況（小学校）

アンケートでは40%が利用していると回答があった。小学校区別の利用世帯数は、歌の森小が98世帯と最も高く、次いで、大島小が97世帯、大門小が57世帯となっている。



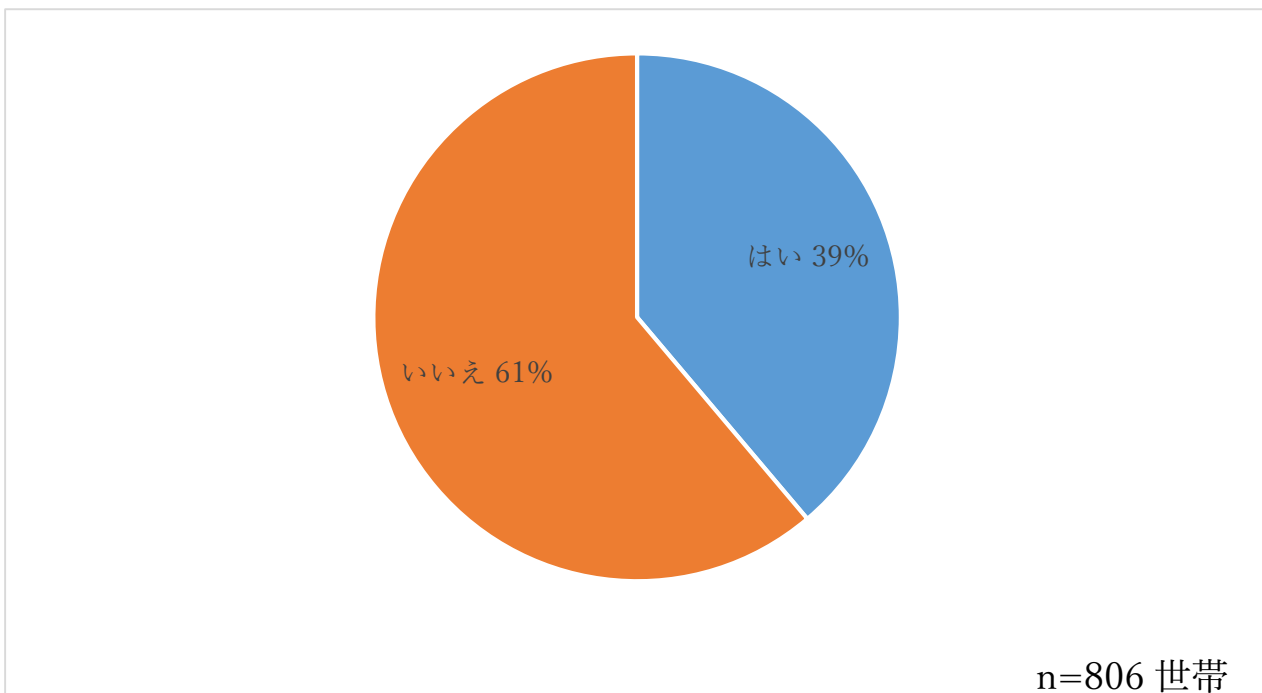
各小学校区の放課後児童クラブの利用状況（小学校）

n = 1,224世帯

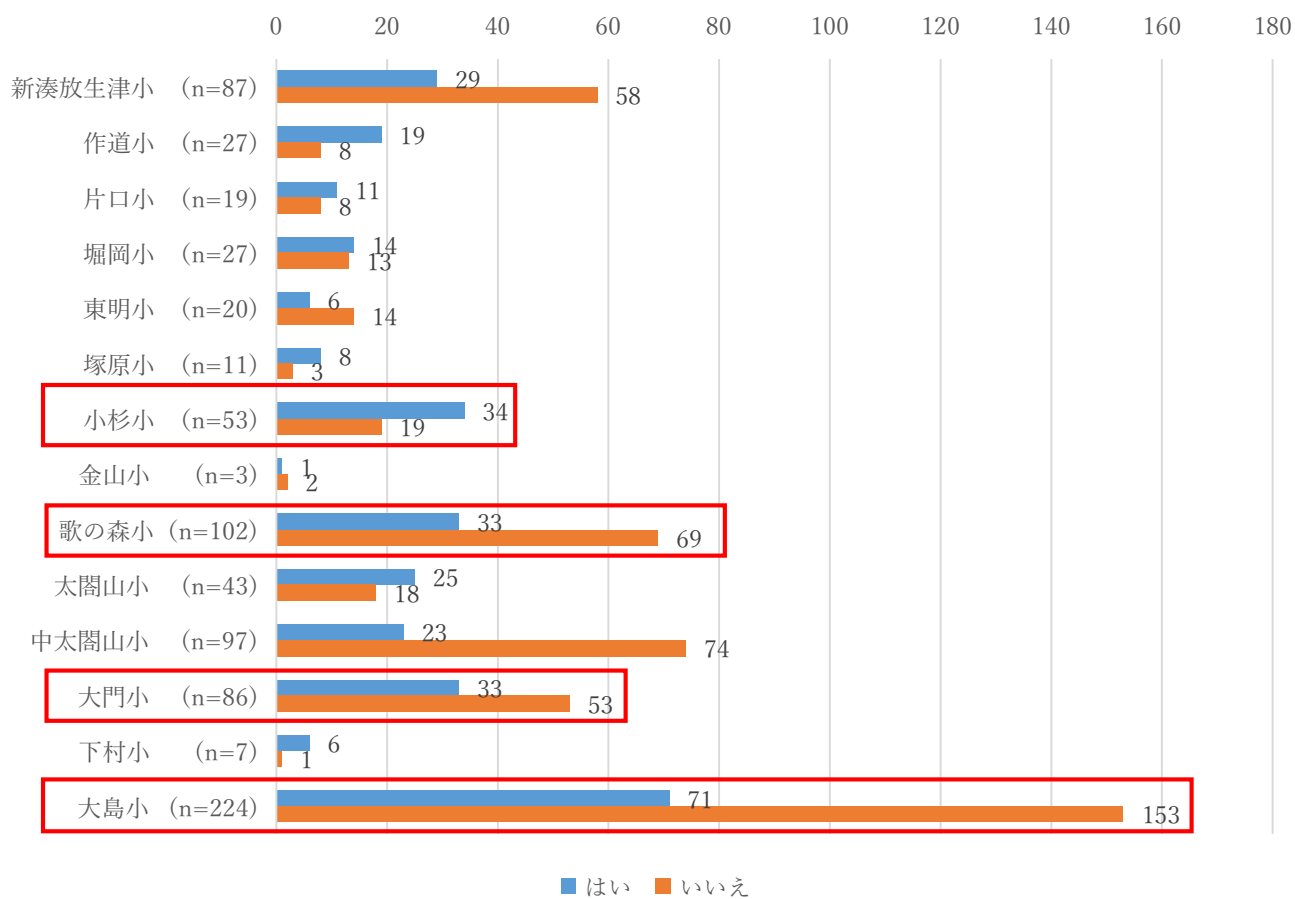


②現在、放課後児童クラブを利用していないが、放課後児童クラブを利用したいか（小学校）

放課後児童クラブを利用していない世帯の中で、39%が利用したいとの回答があった。放課後児童クラブを利用していない世帯で、利用したいと回答した小学校区別の世帯数は大島小が71世帯と最も多く、次いで、小杉小が34世帯、歌の森小及び大門小が33世帯となっている。

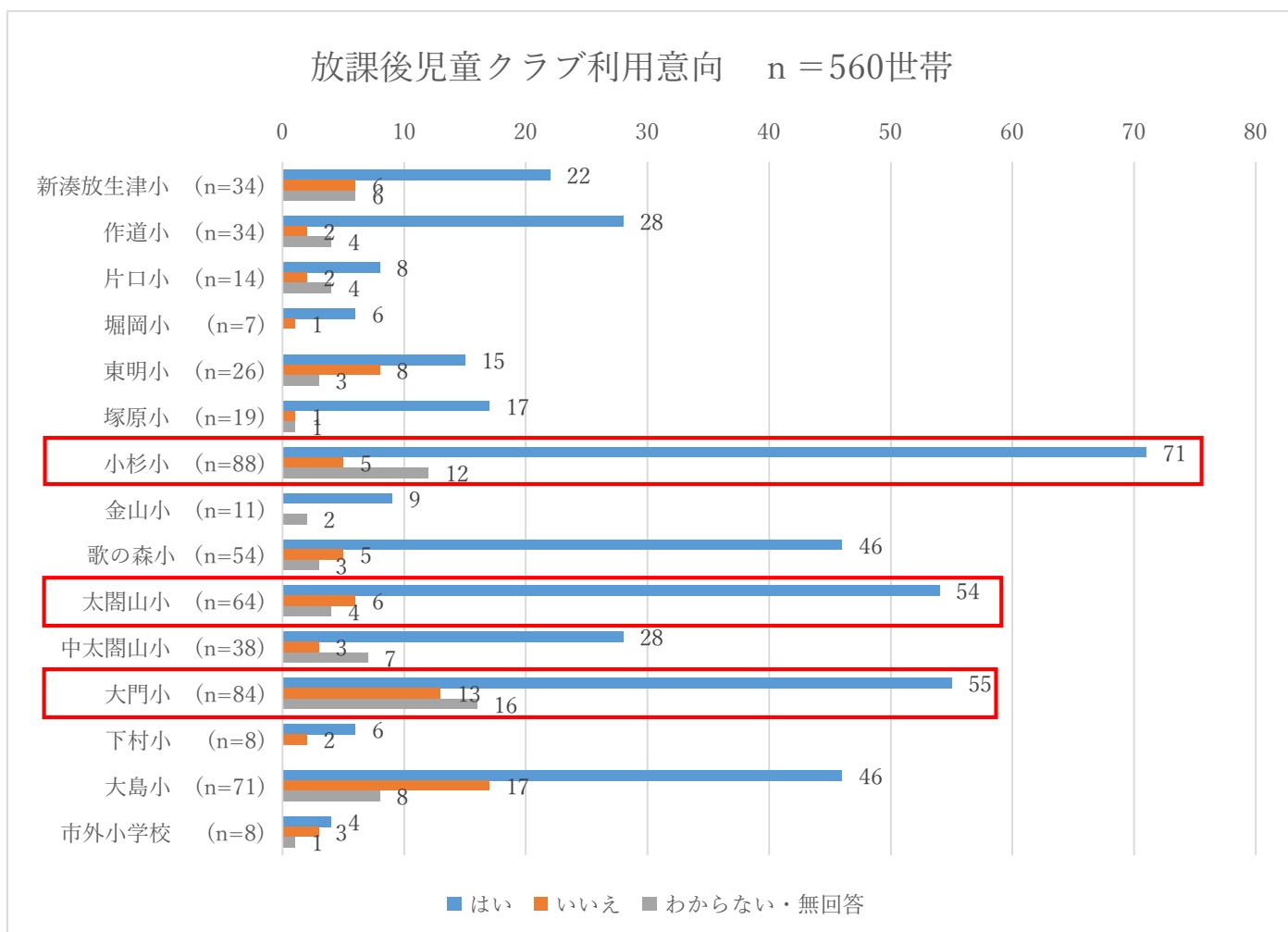
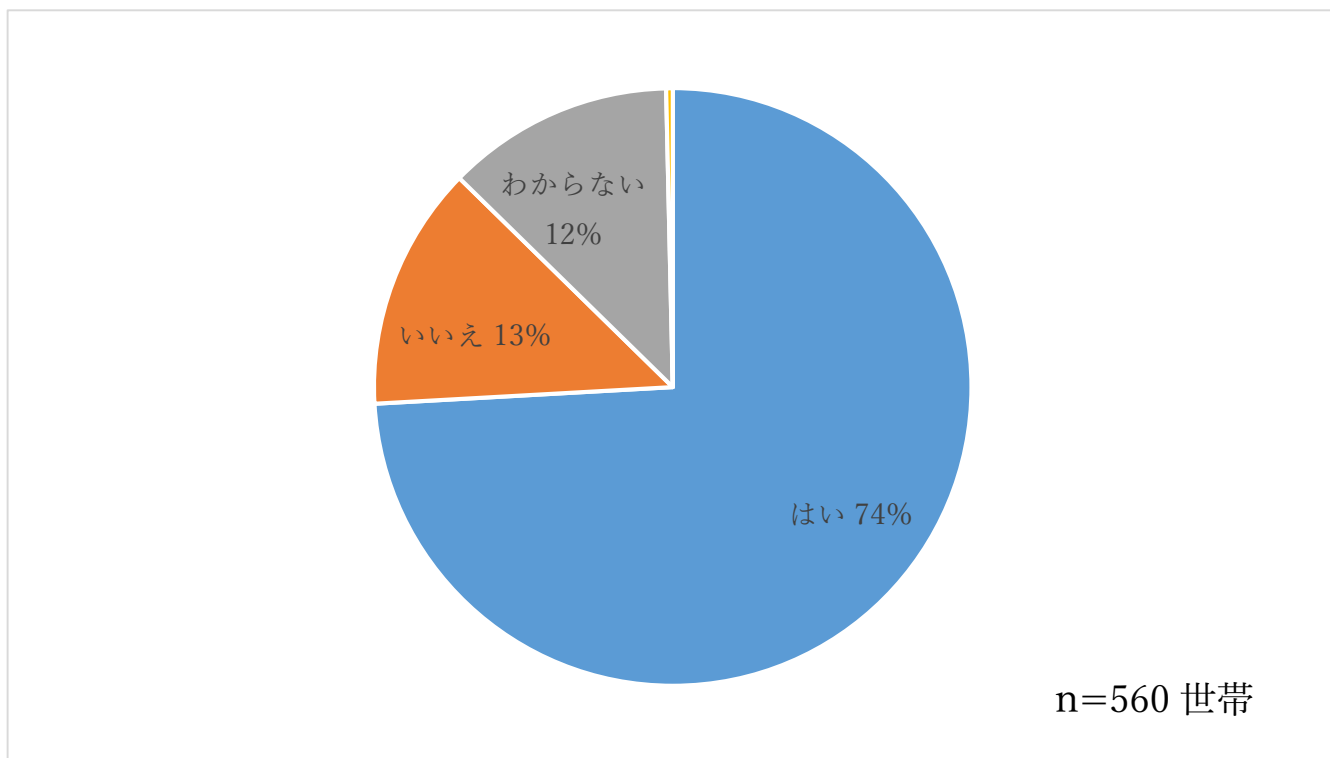


現在、放課後児童クラブを利用していないが
利用できるならしたいか n=806世帯



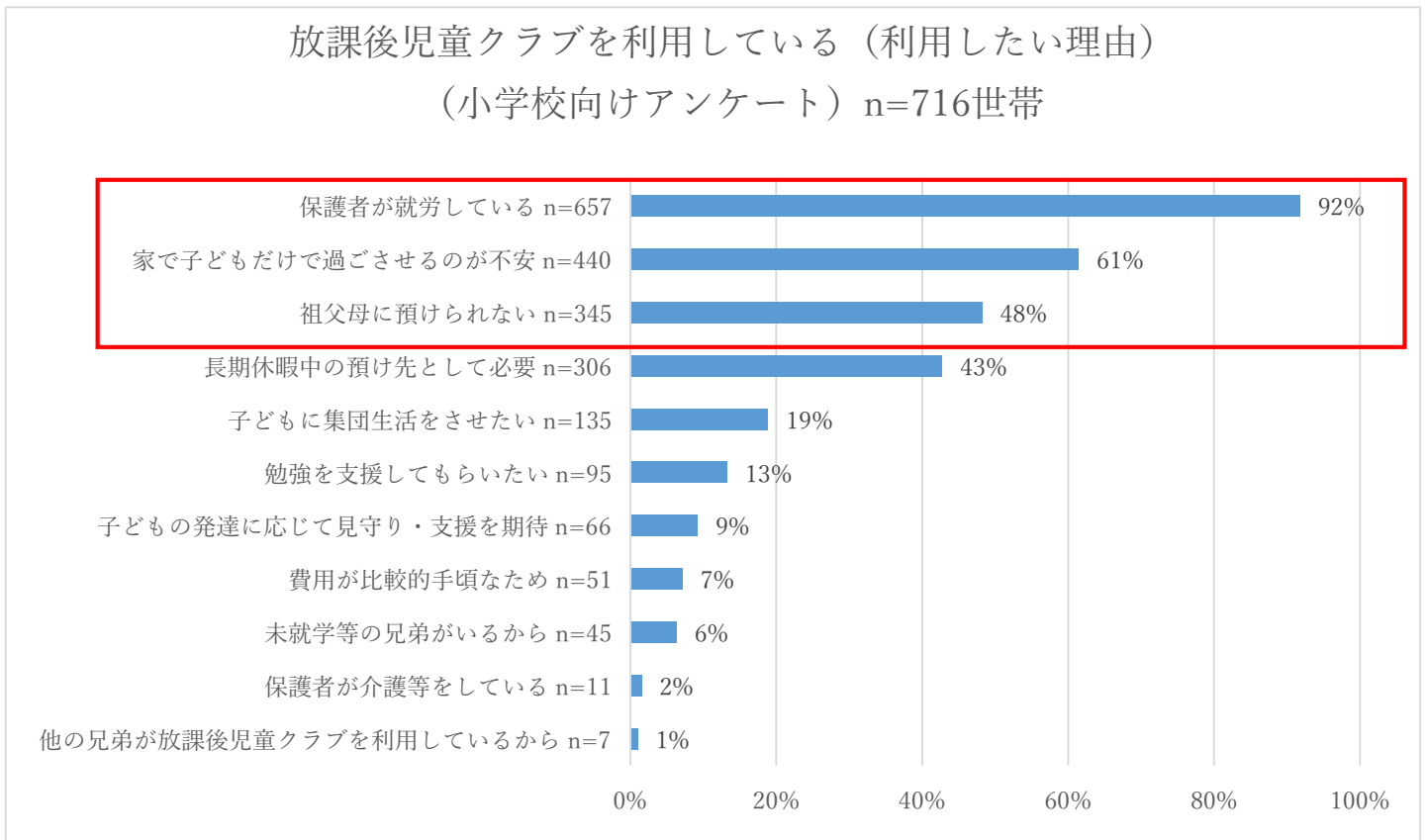
③小学校入学後、放課後児童クラブを利用したいか（保育園等）

全体として74%の保護者が放課後児童クラブを利用したいと回答している。小学校区別の利用希望世帯数は、小杉小の71世帯が最も多く、次いで大門小の55世帯、太閤山小の54世帯となっている。



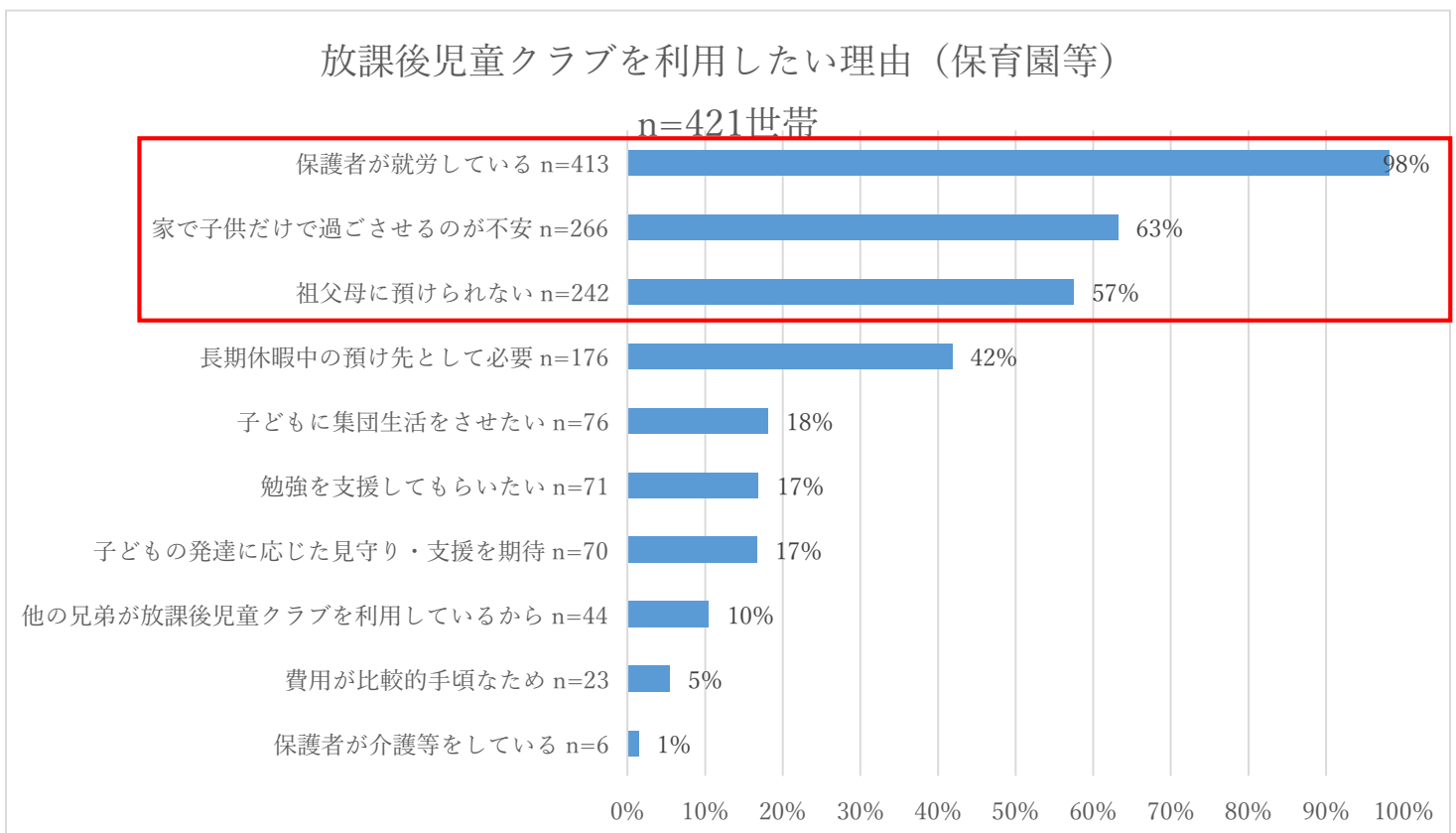
④放課後児童クラブを利用している（利用したい）理由（小学校）※複数選択可

理由として最も多かったのが、「保護者が就労している」の92%であり、次いで「家で子どもだけで過ごさせるのが不安」61%、「祖父母に預けられない」48%となっている。



⑤放課後児童クラブを利用している（利用したい）理由（保育園等）※複数選択可

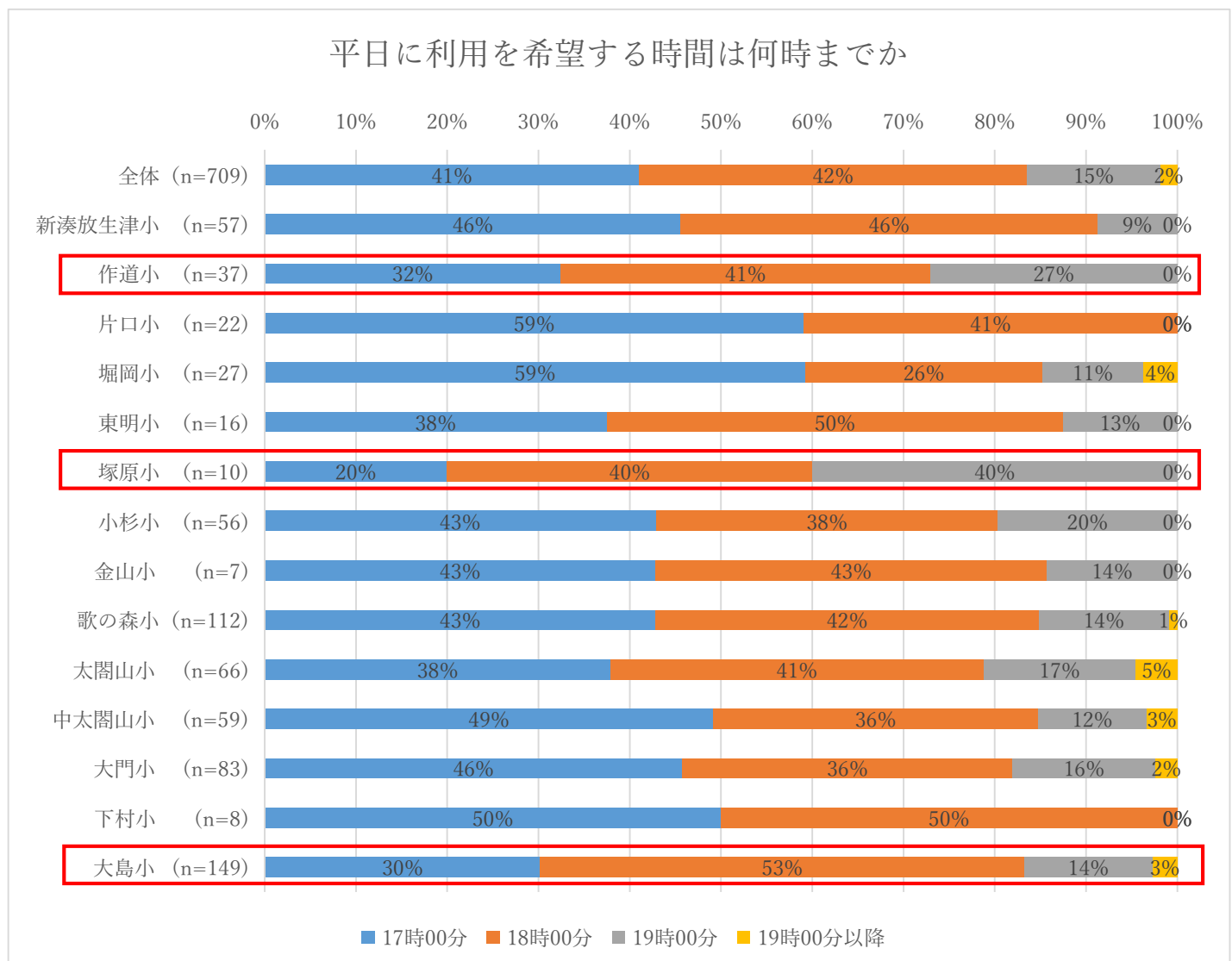
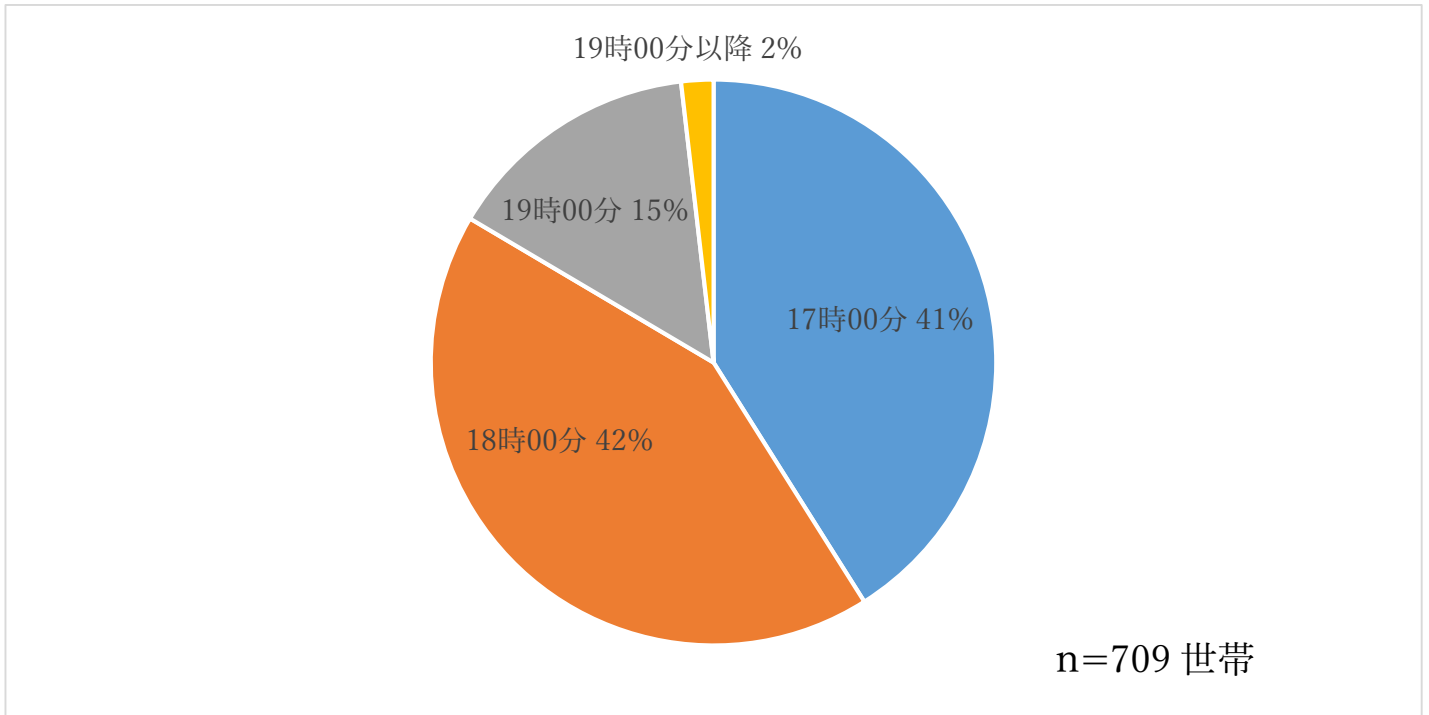
理由として最も多かったのが、「保護者が就労している」の98%であり、次いで「家で子どもだけで過ごさせるのが不安」63%、「祖父母に預けられない」57%となっている。



(3) 放課後児童クラブのサービス内容の意向について

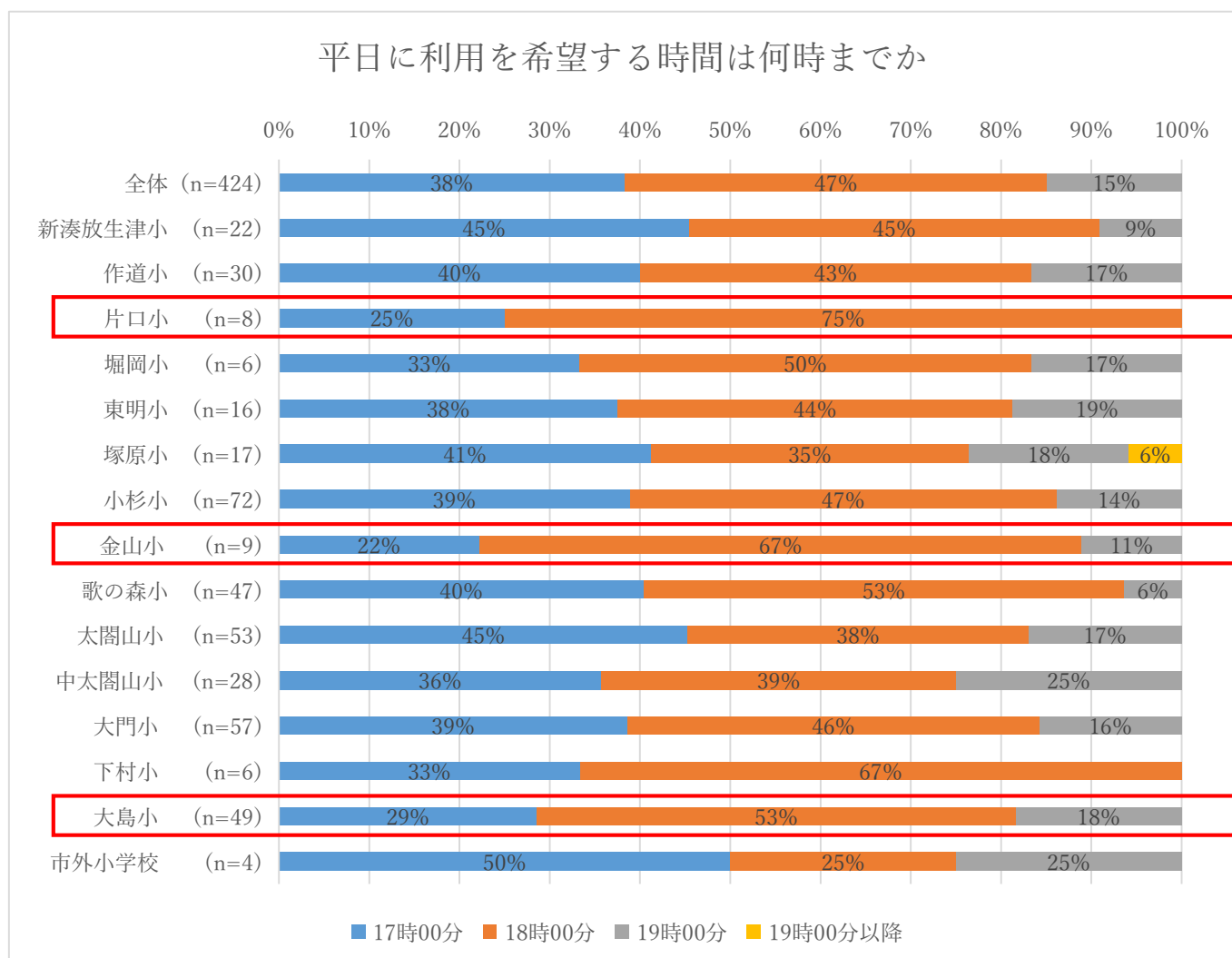
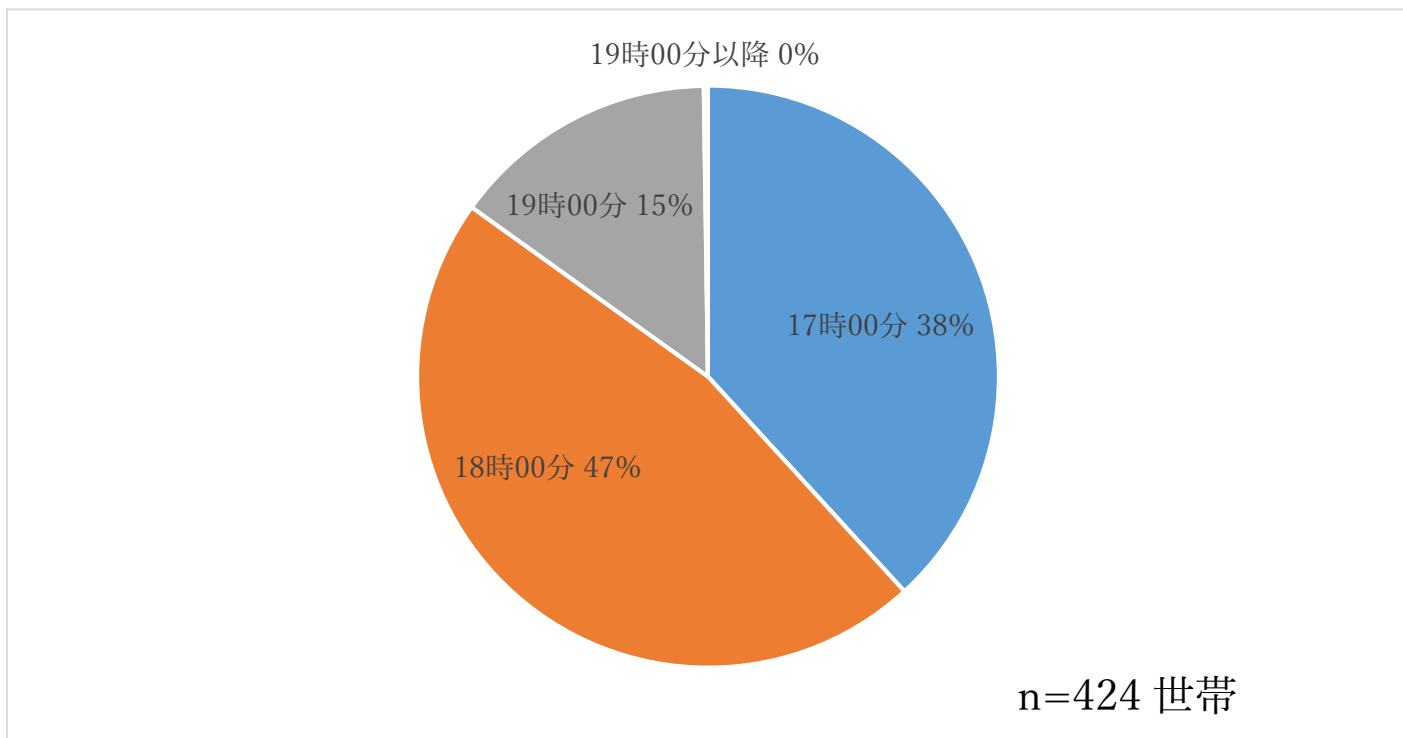
①平日に利用を希望する時間は何時までか (小学校)

全体としては17時まで利用したい人の割合が41%、18時まで利用したい人の割合が42%、19時まで利用したい人の割合が15%あった。小学校別では作道小、塚原小、大島小では全体と比べて18時や19時までの利用希望率が高かった。



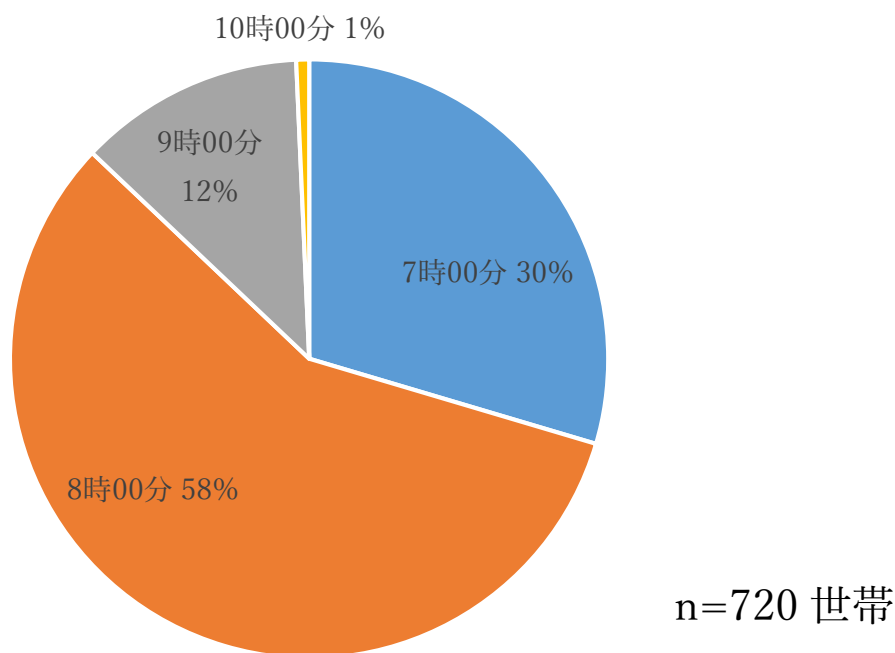
②平日に利用を希望する時間は何時までか（保育園等）

全体としては17時まで利用したい人の割合が38%、18時まで利用したい人の割合が47%、19時まで利用したい人の割合が15%であった。小学校区別では片口小、金山小、大島小では全体と比べて18時や19時までの利用希望率が高かった。

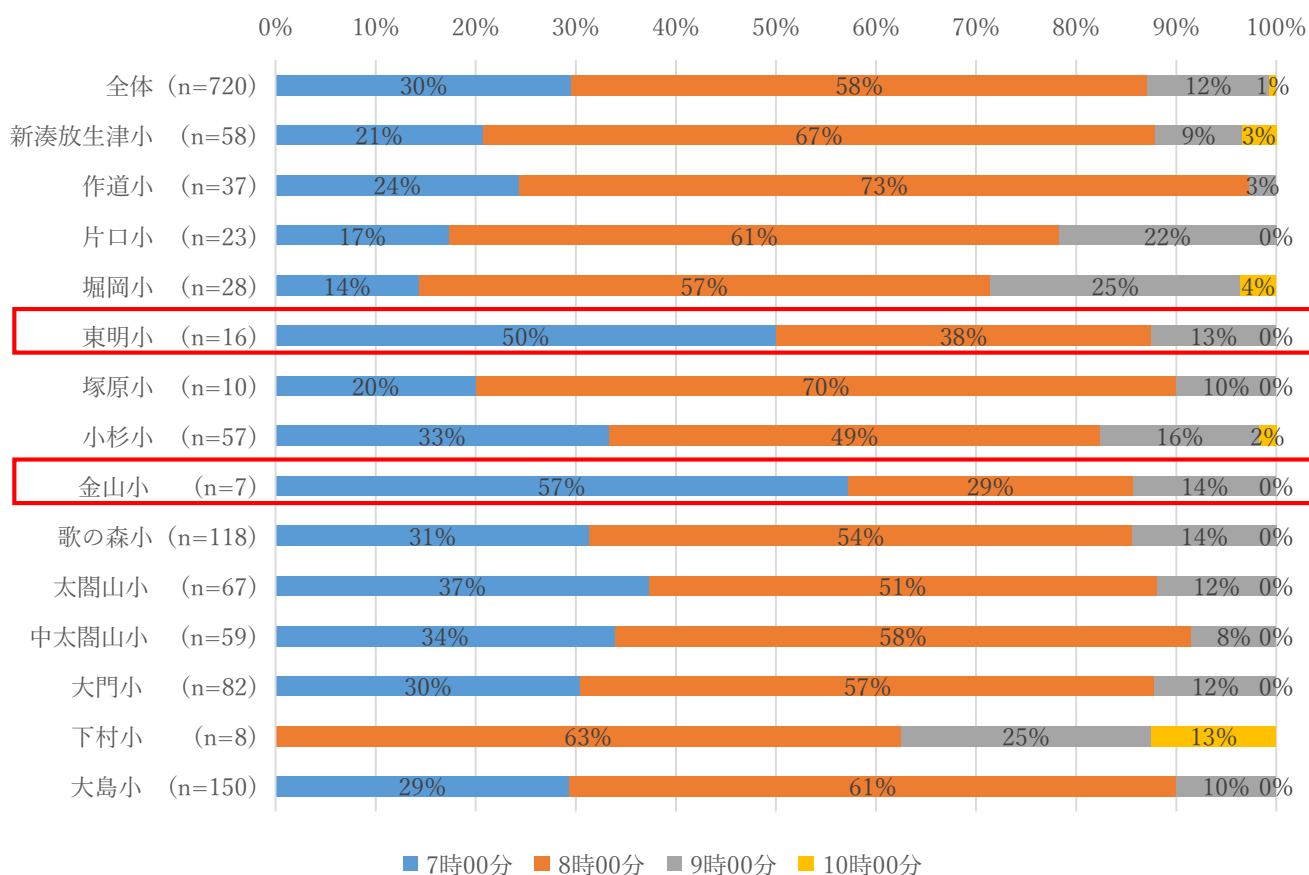


③土曜日や夏休み等の長期休暇中において、何時から利用したいか（小学校）

全体としては8時から利用したい人の割合が58%と希望が多かった。小学校別では7時からの利用希望率が高い傾向にあったのが、金山小の57%、東明小の50%であった。

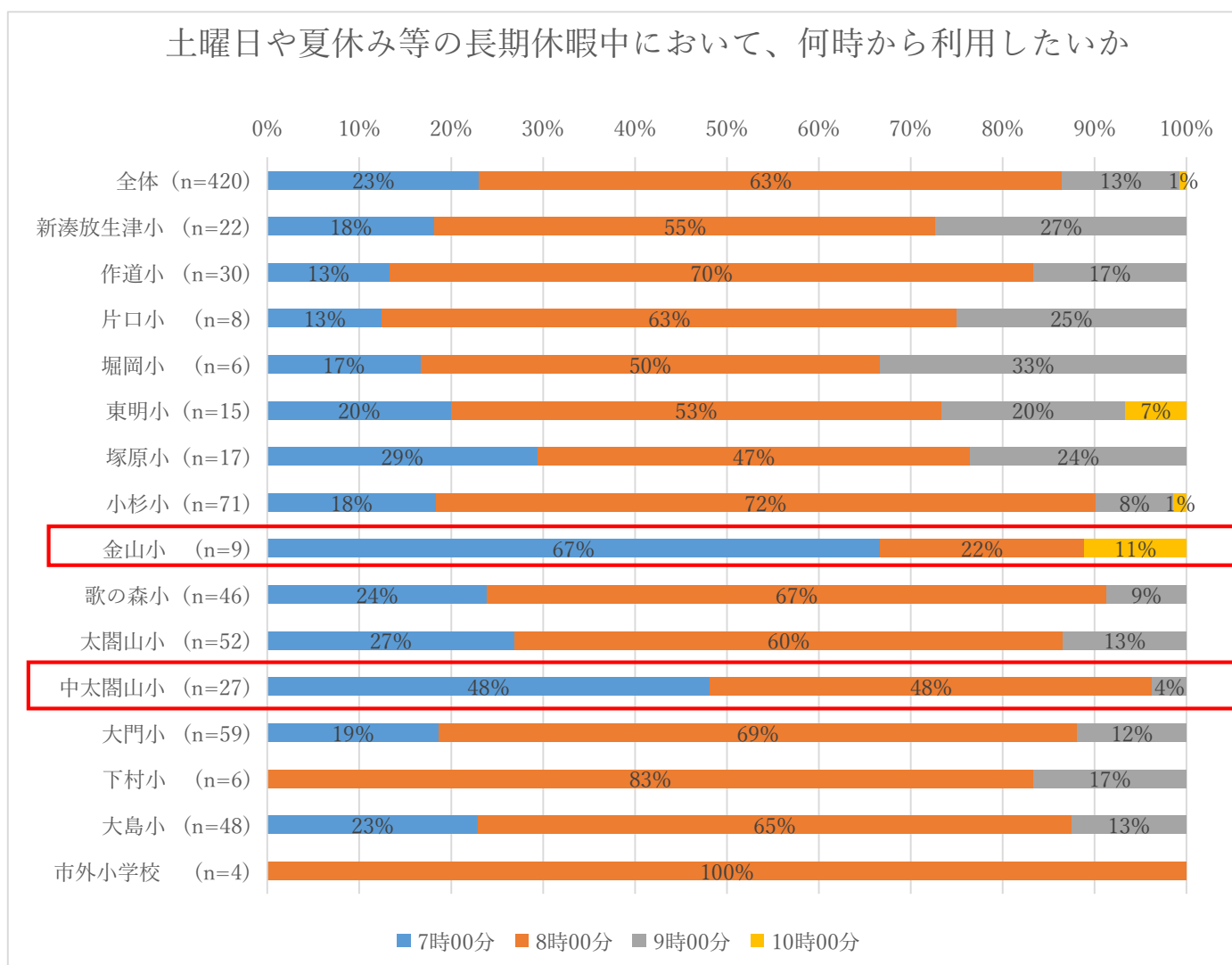
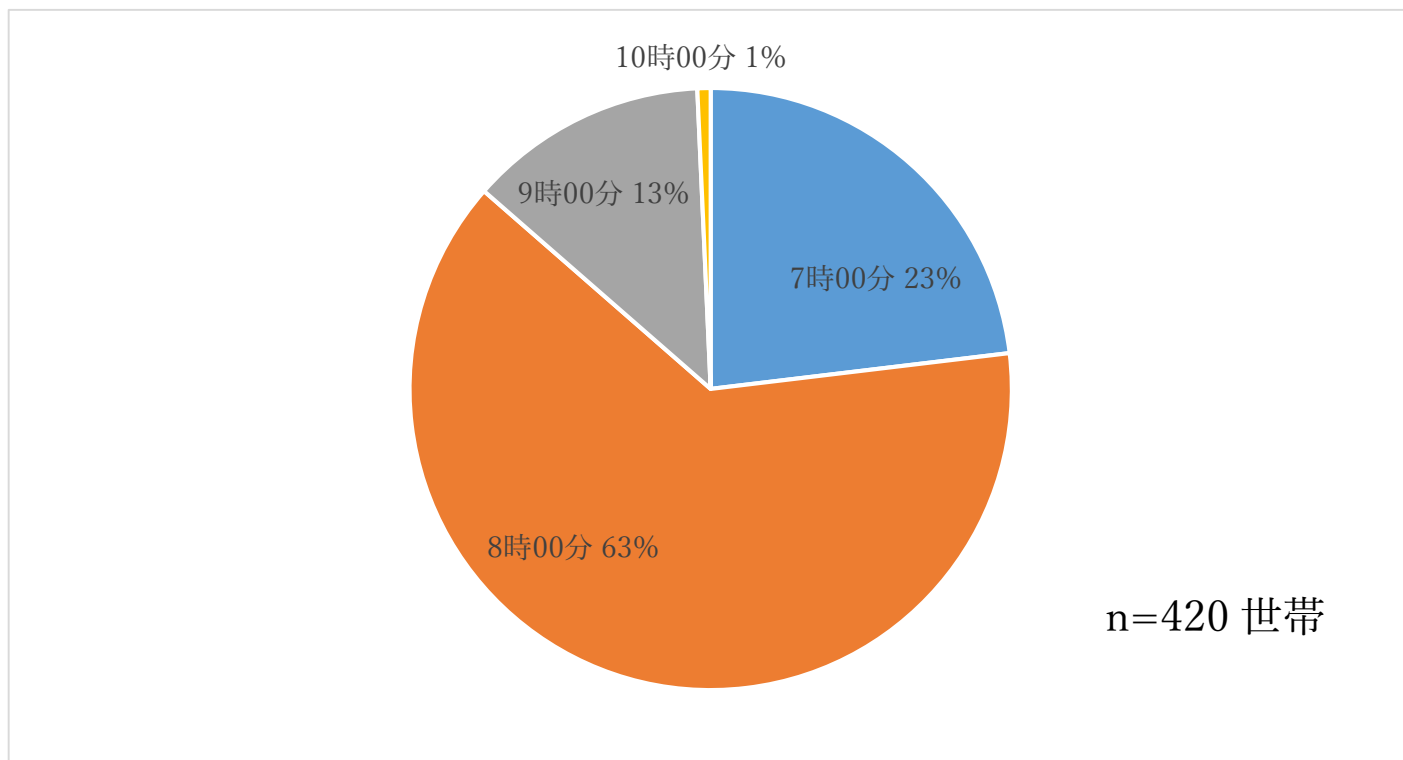


土曜日や夏休み等の長期休暇中において、何時から利用したいか



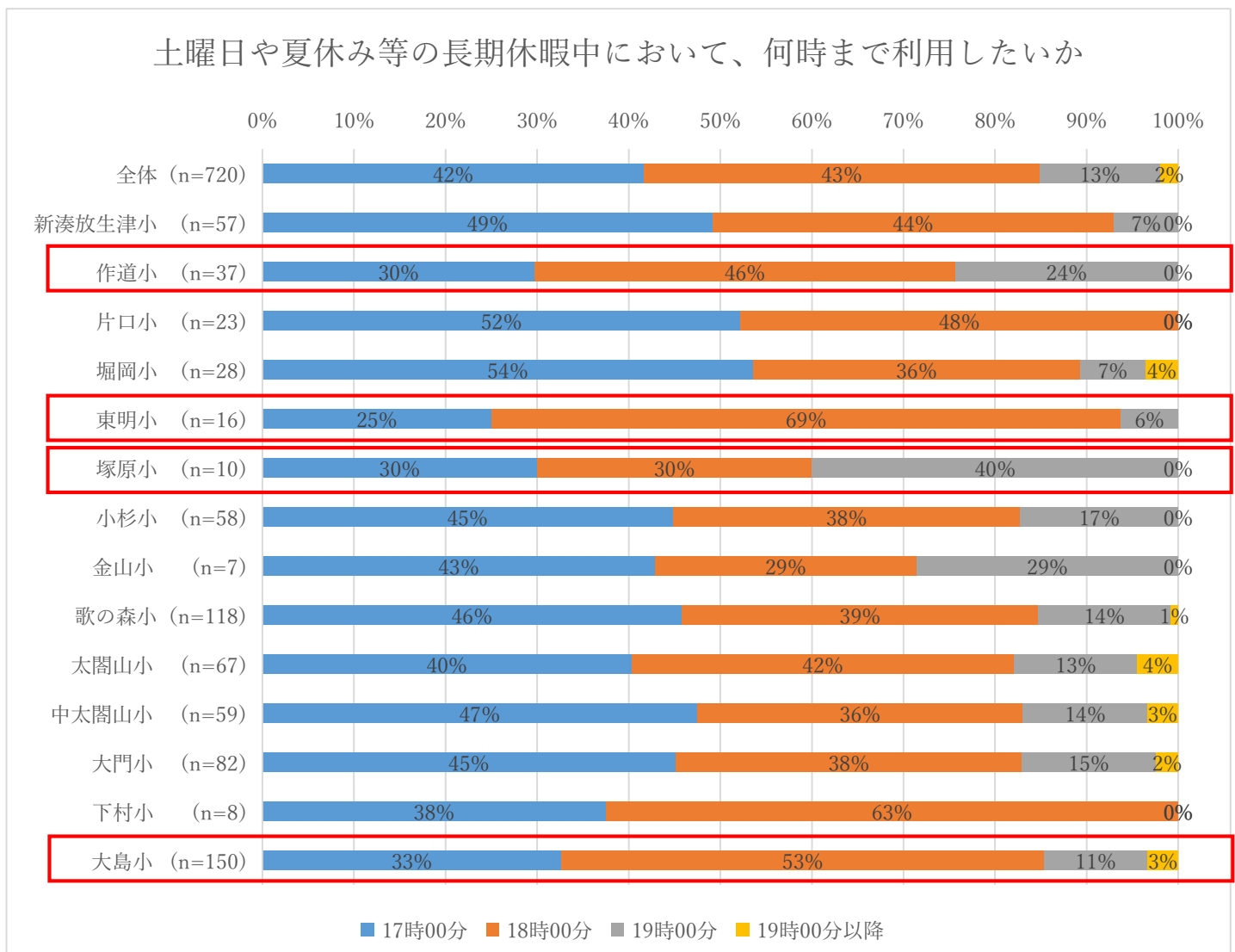
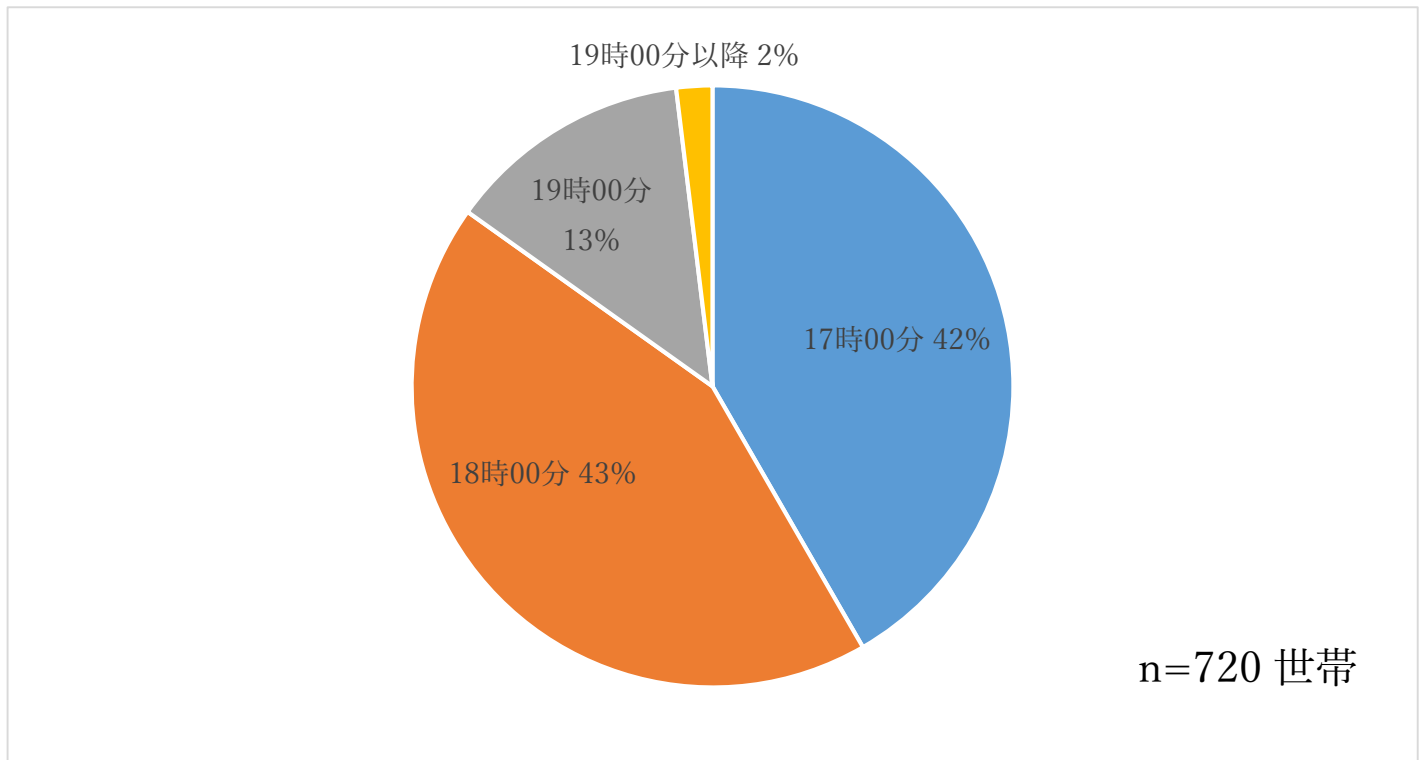
④土曜日や夏休み等の長期休暇中において、何時から利用したいか（保育園等）

全体としては8時から利用したい人の割合が63%と希望が多かった。小学校区別では7時からの利用希望率が高い傾向にあったのが、金山小の67%、中太閤山小の48%であった。



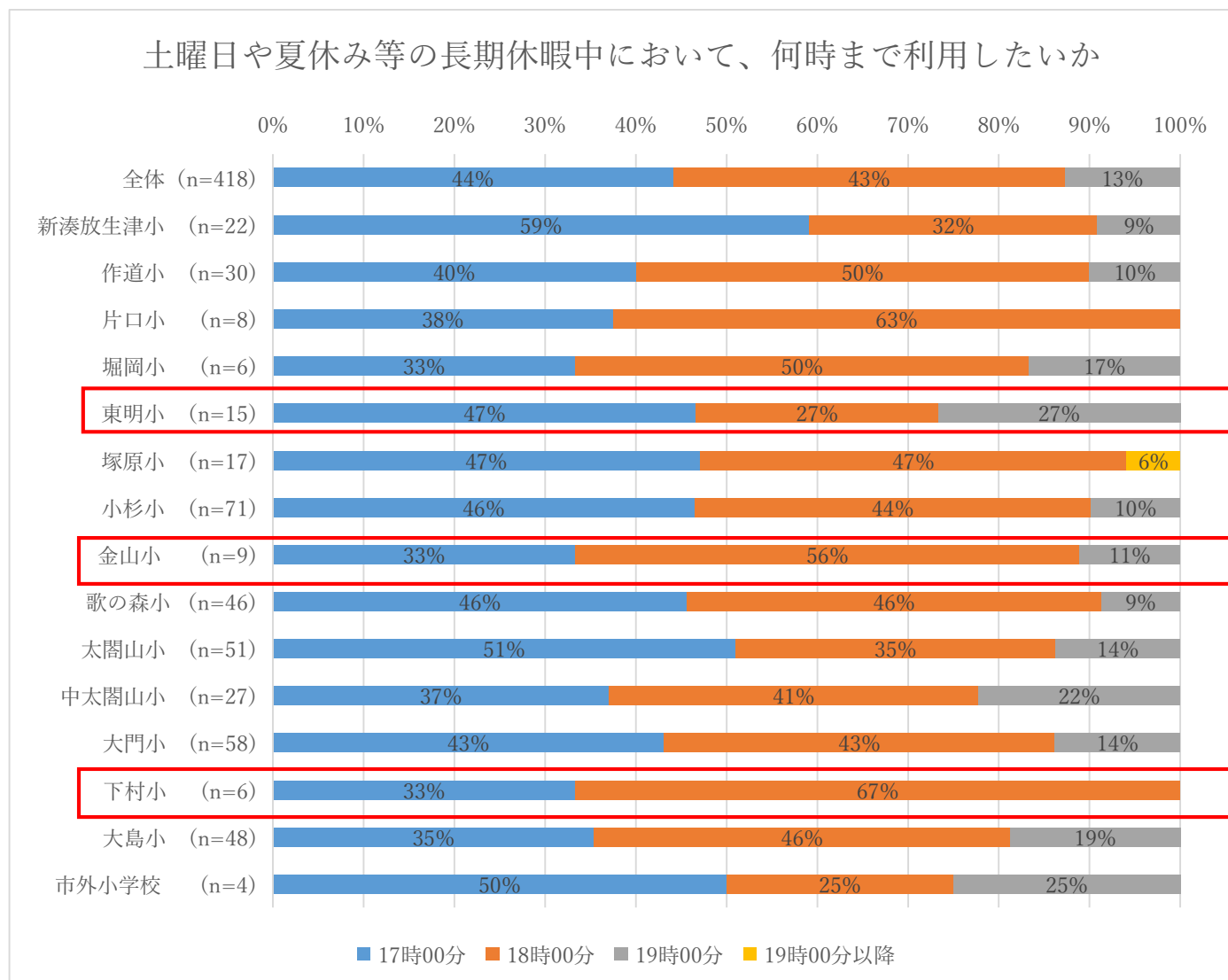
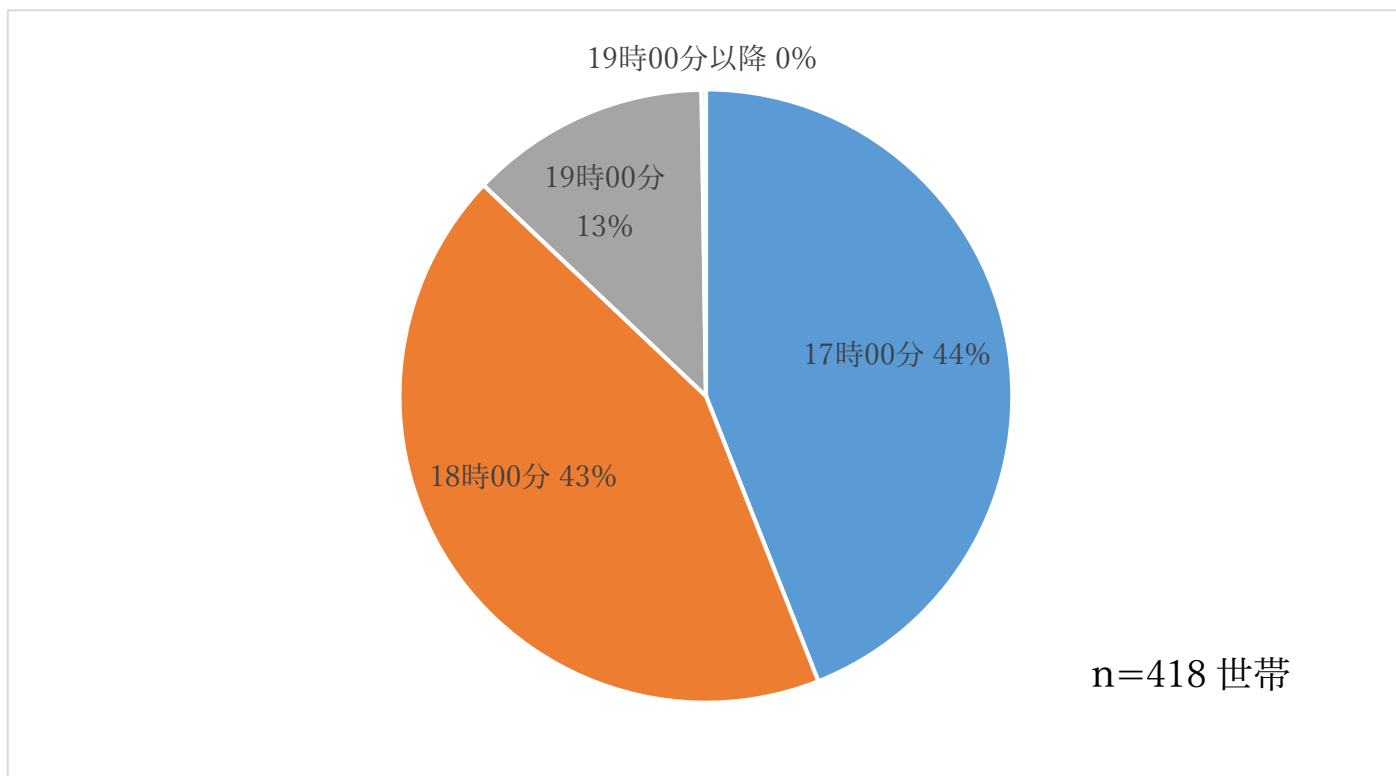
⑤土曜日や夏休み等の長期休暇中において、何時まで利用したいか（小学校）

全体としては17時まで利用したい人の割合が42%、18時まで利用したい人の割合が43%となった。小学校別では作道小、東明小、塚原小、大島小では全体と比べて18時や19時までの利用希望率が高かった。



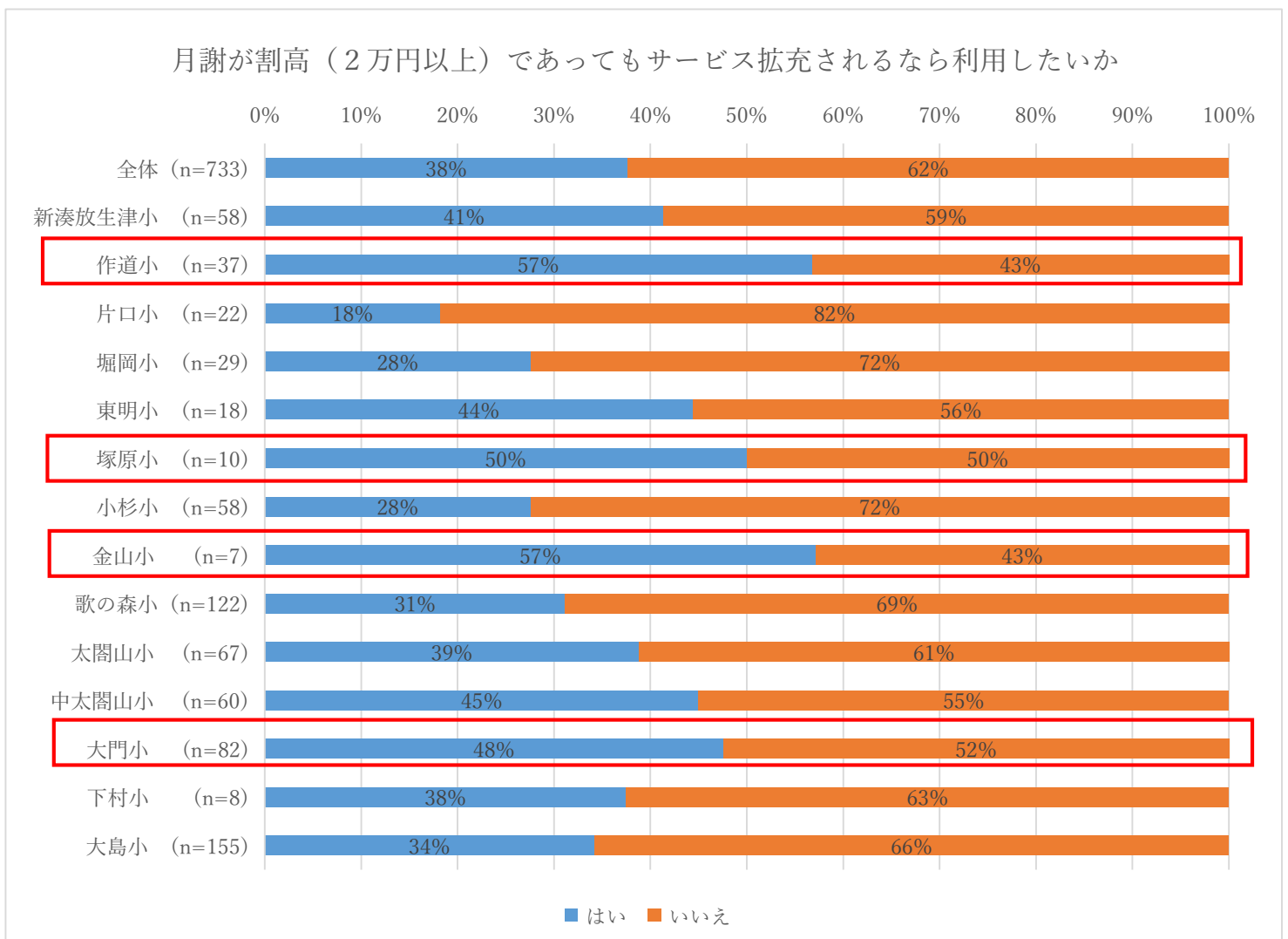
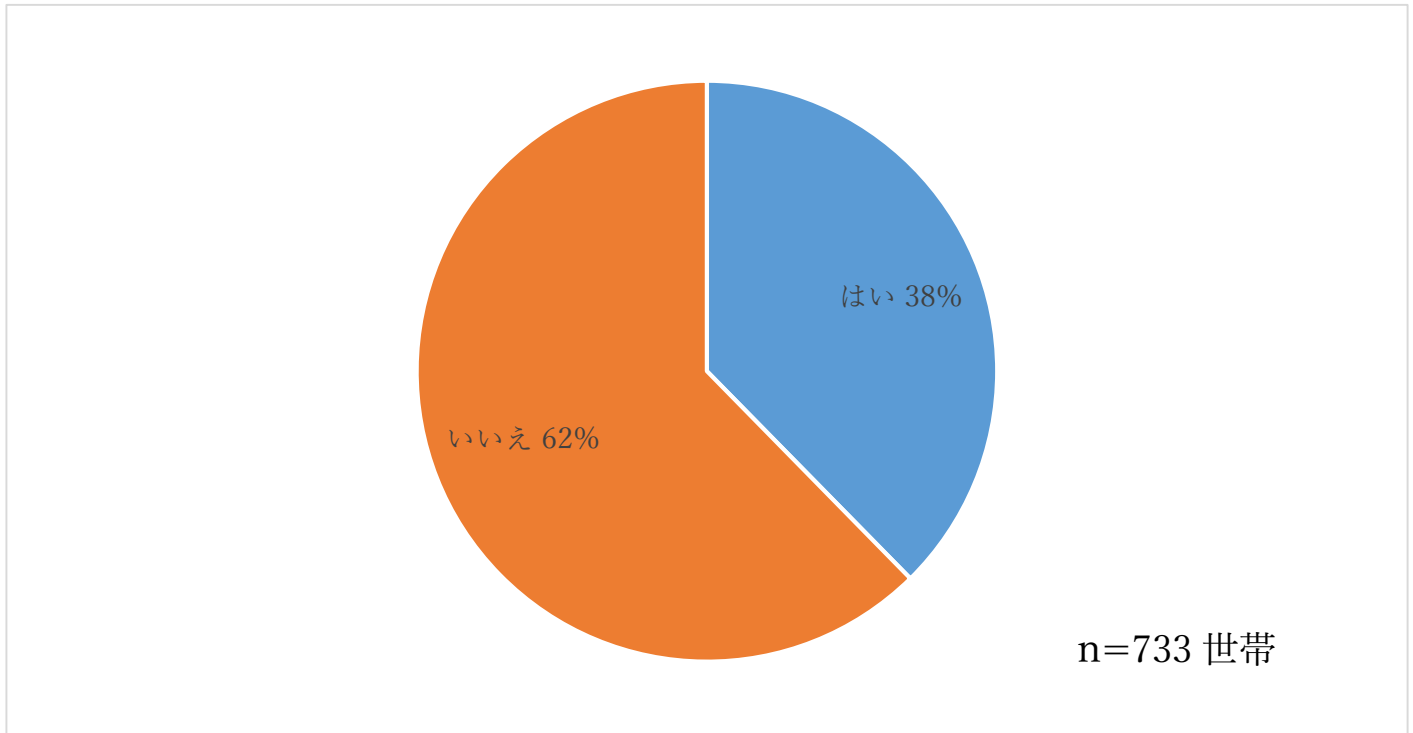
⑥土曜日や夏休み等の長期休暇中において、何時まで利用したいか（保育園等）

全体としては17時まで利用したい人の割合が44%、18時まで利用したい人の割合が43%となった。小学校区別では堀岡小、金山小、下村小では全体と比べて18時や19時までの利用希望率が高かった。



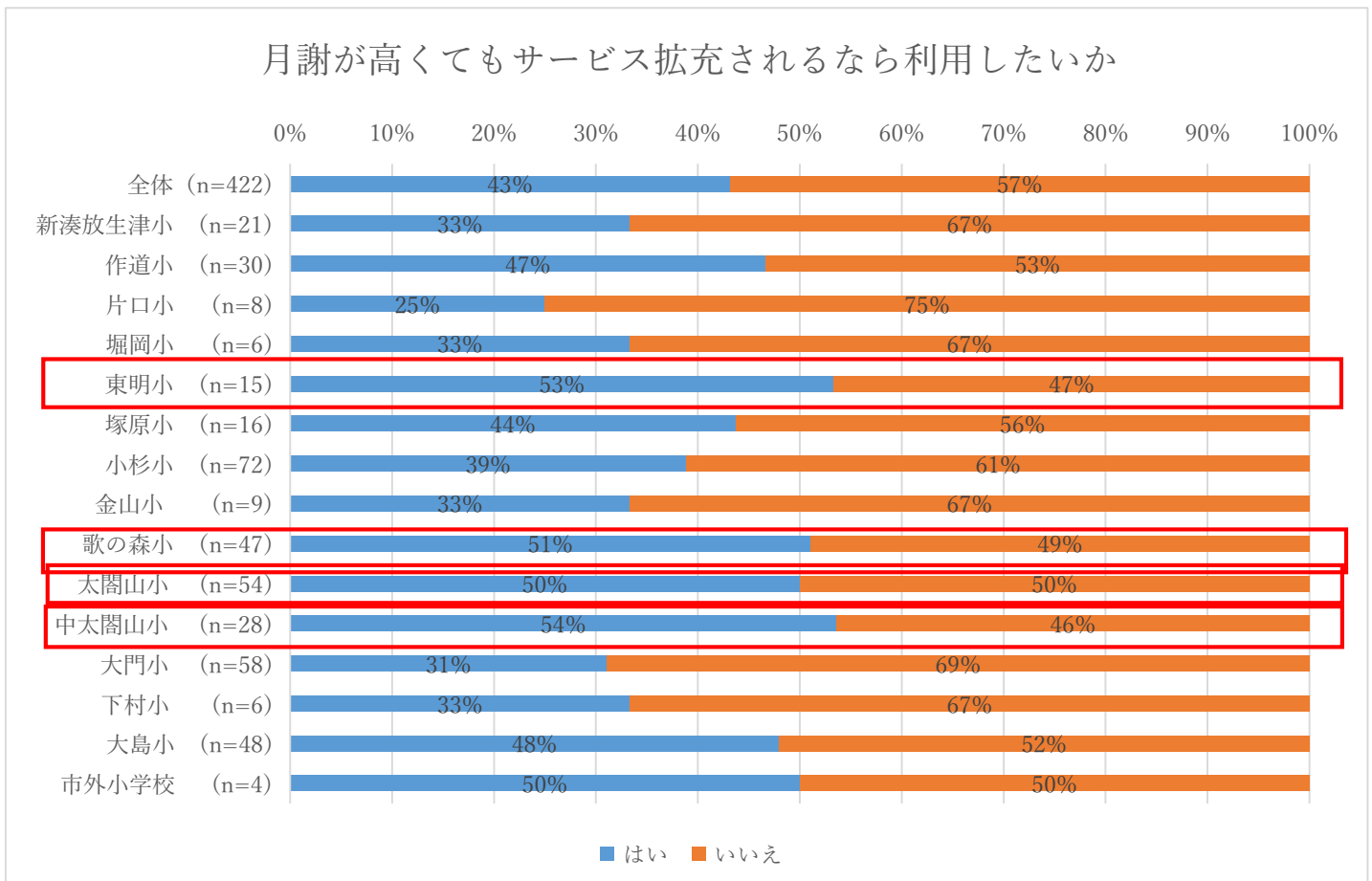
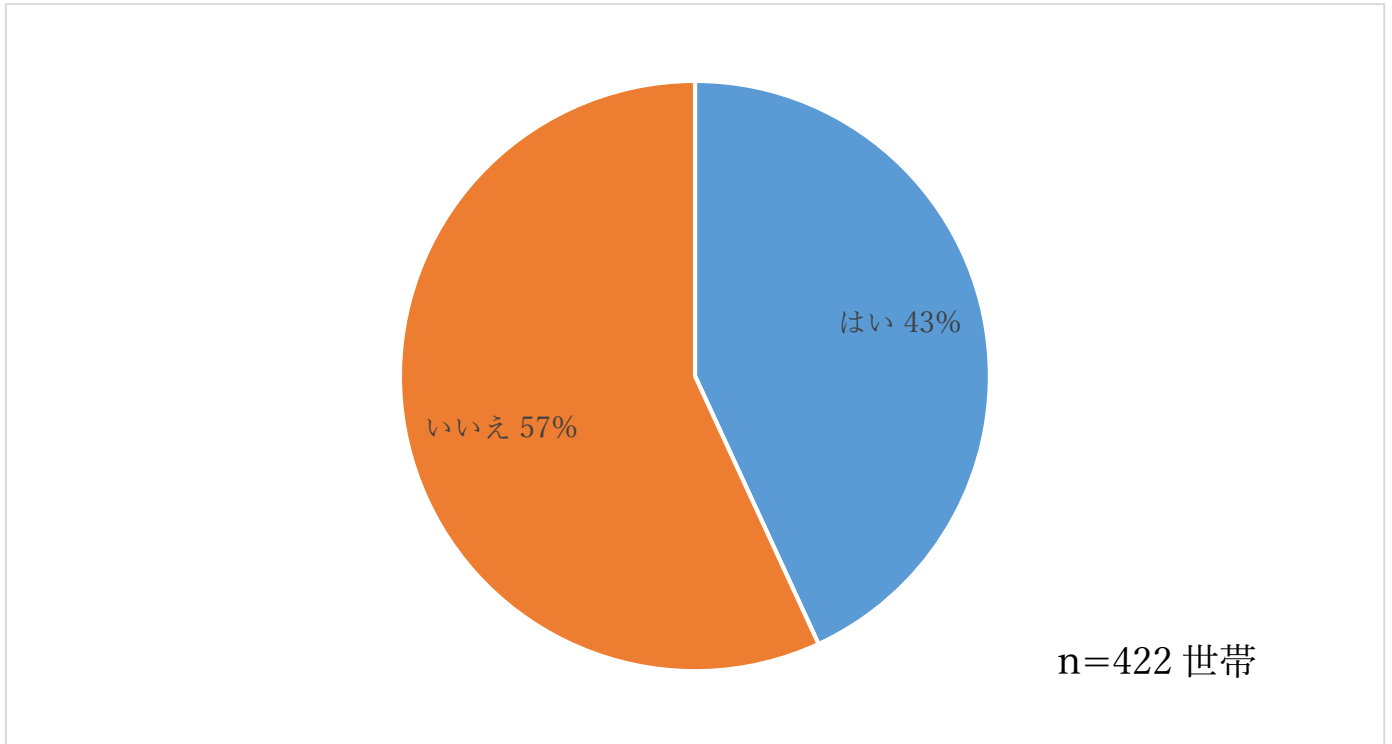
⑦月謝が割高（2万円以上）であっても、早い時間からの開所、遅い時間までの開所、学習塾機能、児童送迎などの付加サービスを提供する放課後児童クラブあれば利用したいか（小学校）

全体としては38%の保護者が月謝が割高であっても、サービスが拡充されるならば利用したいと回答があった。小学校別では作道小、塚原小、金山小、大門小では全体よりも利用希望率が高い傾向があった。



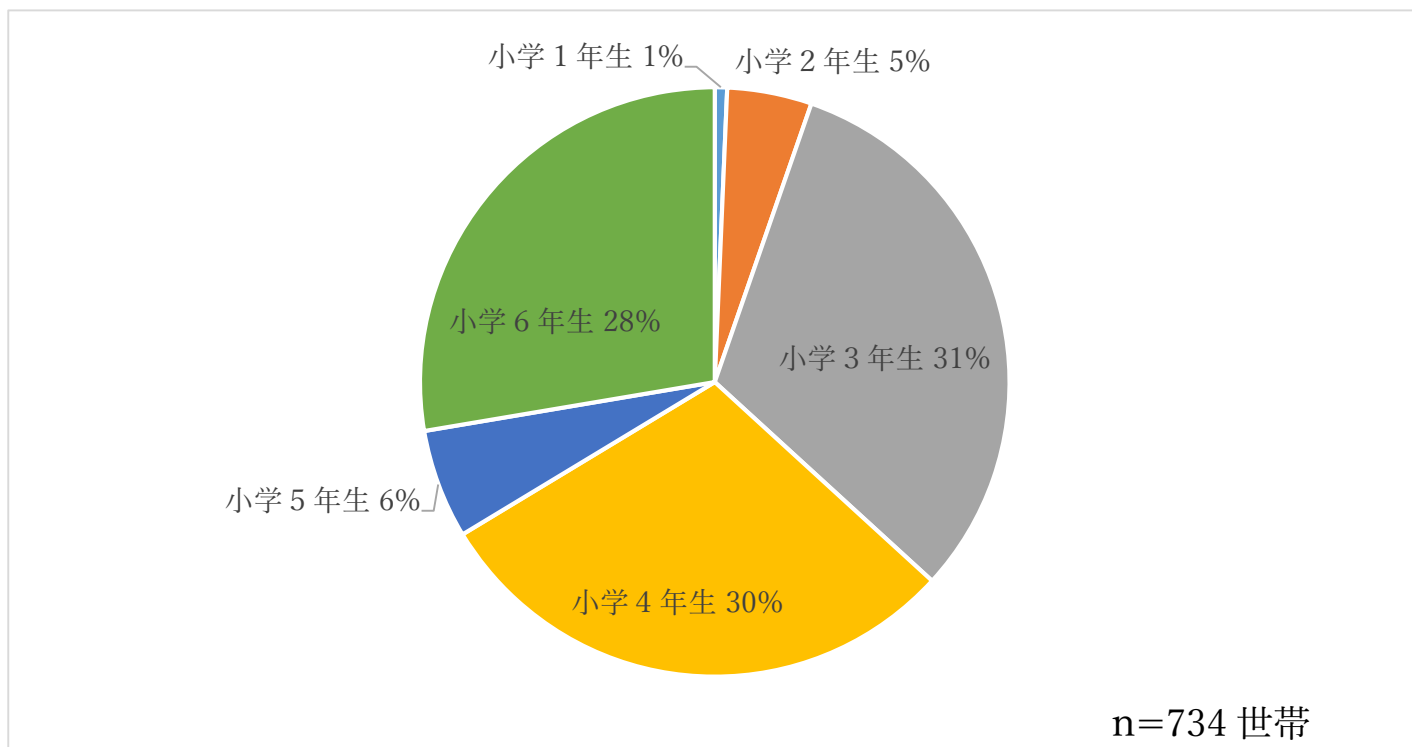
⑧月謝が割高（2万円以上）であっても、早い時間からの開所、遅い時間までの開所、学習塾機能、児童送迎などの付加サービスを提供する放課後児童クラブあれば利用したいか（保育園等）

全体としては43%の保護者が月謝が割高であっても、サービスが拡充されるならば利用したいと回答があった。小学校区別では新湊地区の東明小、小杉地区の歌の森小、太閤山小、中太閤山小では全体よりも利用希望率が高い傾向があった。



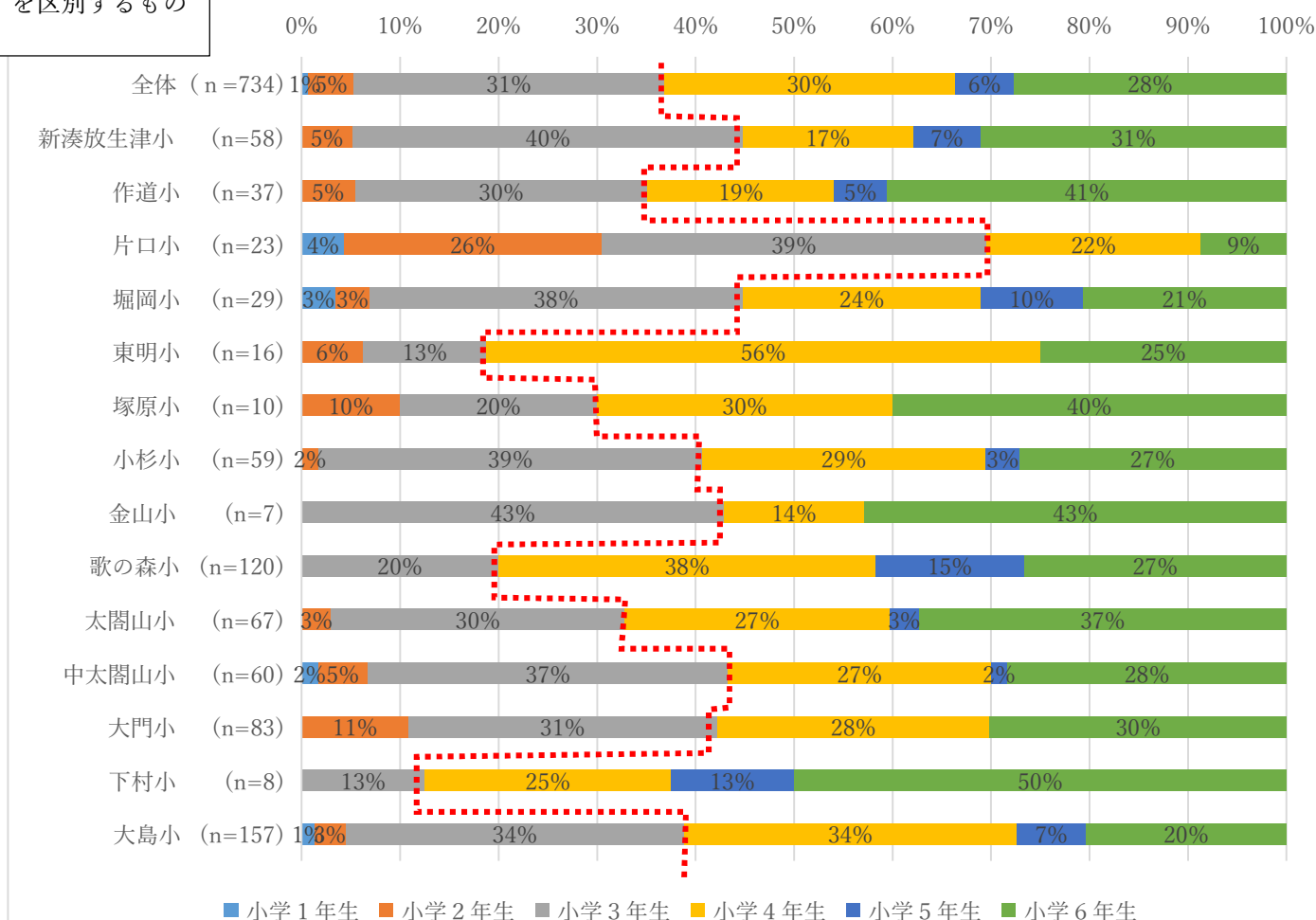
⑨小学校何年生まで放課後児童クラブを利用したいか（小学校）

全体としては6割以上の保護者が4年生以上までの利用を希望すると回答があった。小学校別では東明小、歌の森小、下村小では全体と比べて、4年生以上までの利用希望が高い傾向にあった。



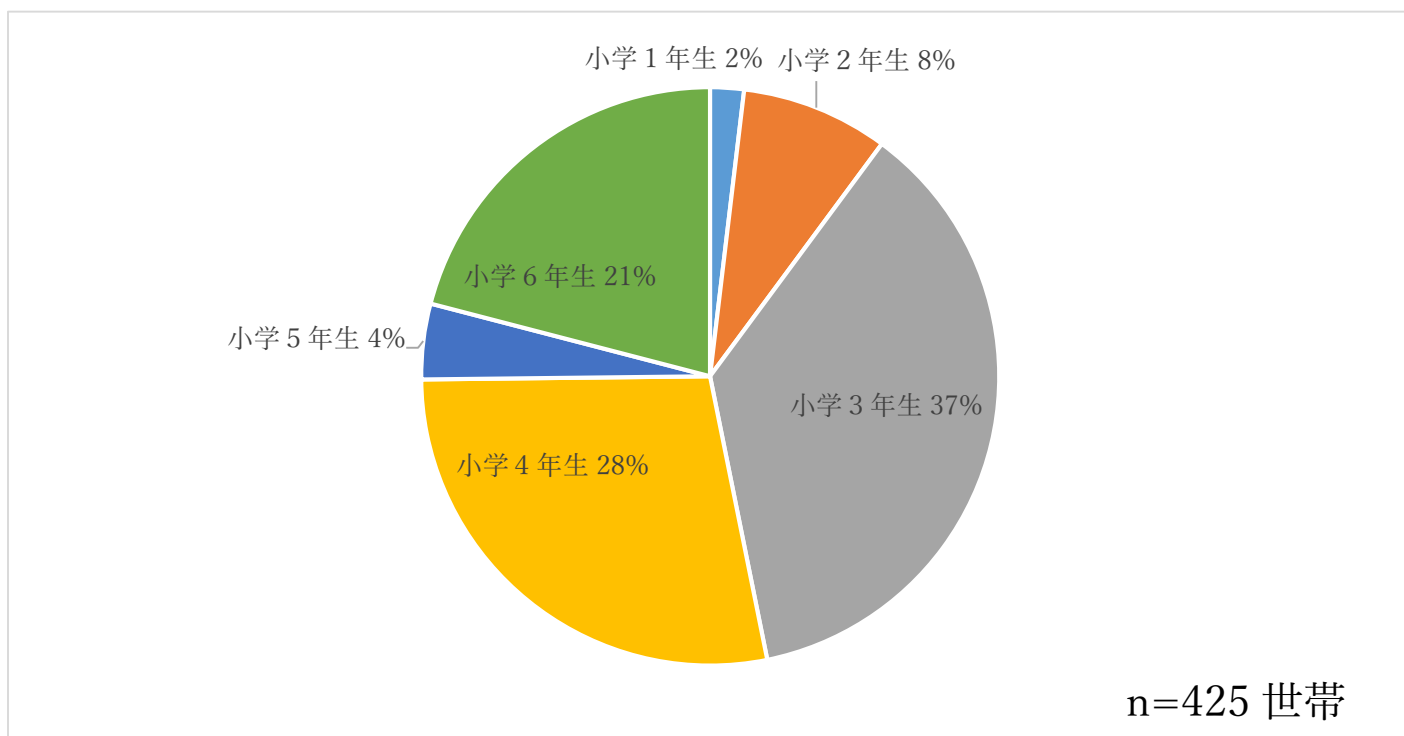
※破線は4年生以上の利用希望を区別するもの

小学校何年生まで放課後児童クラブを利用したいか



⑩小学校何年生まで放課後児童クラブを利用したいか（保育園等）

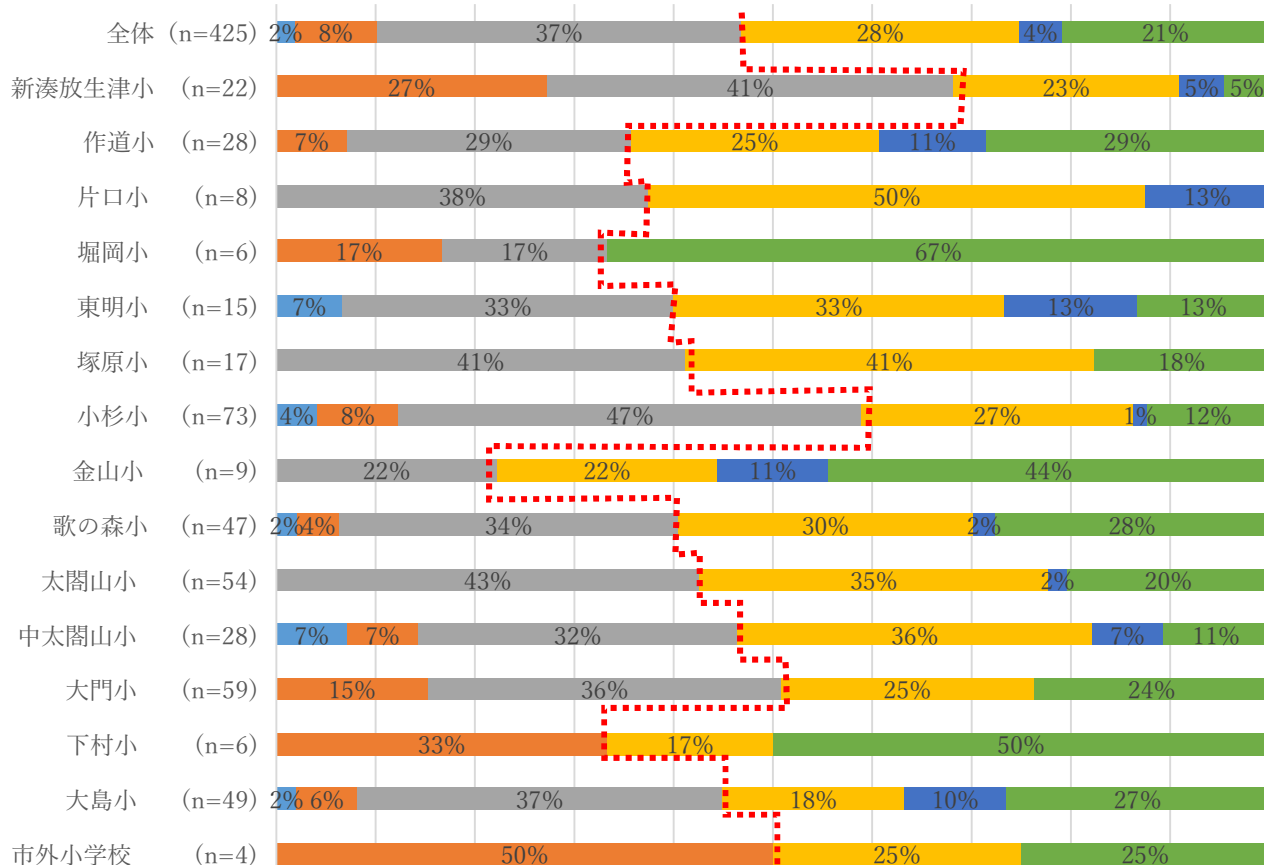
全体としては5割以上の保護者が4年生以上までの利用を希望すると回答があった。小学校別では金山小、堀岡小、下村小では全体と比べて、4年生以上までの利用希望が高い傾向にあった。



※破線は4年生以上の利用希望を区別するもの

小学校何年生まで放課後児童クラブを利用したいか

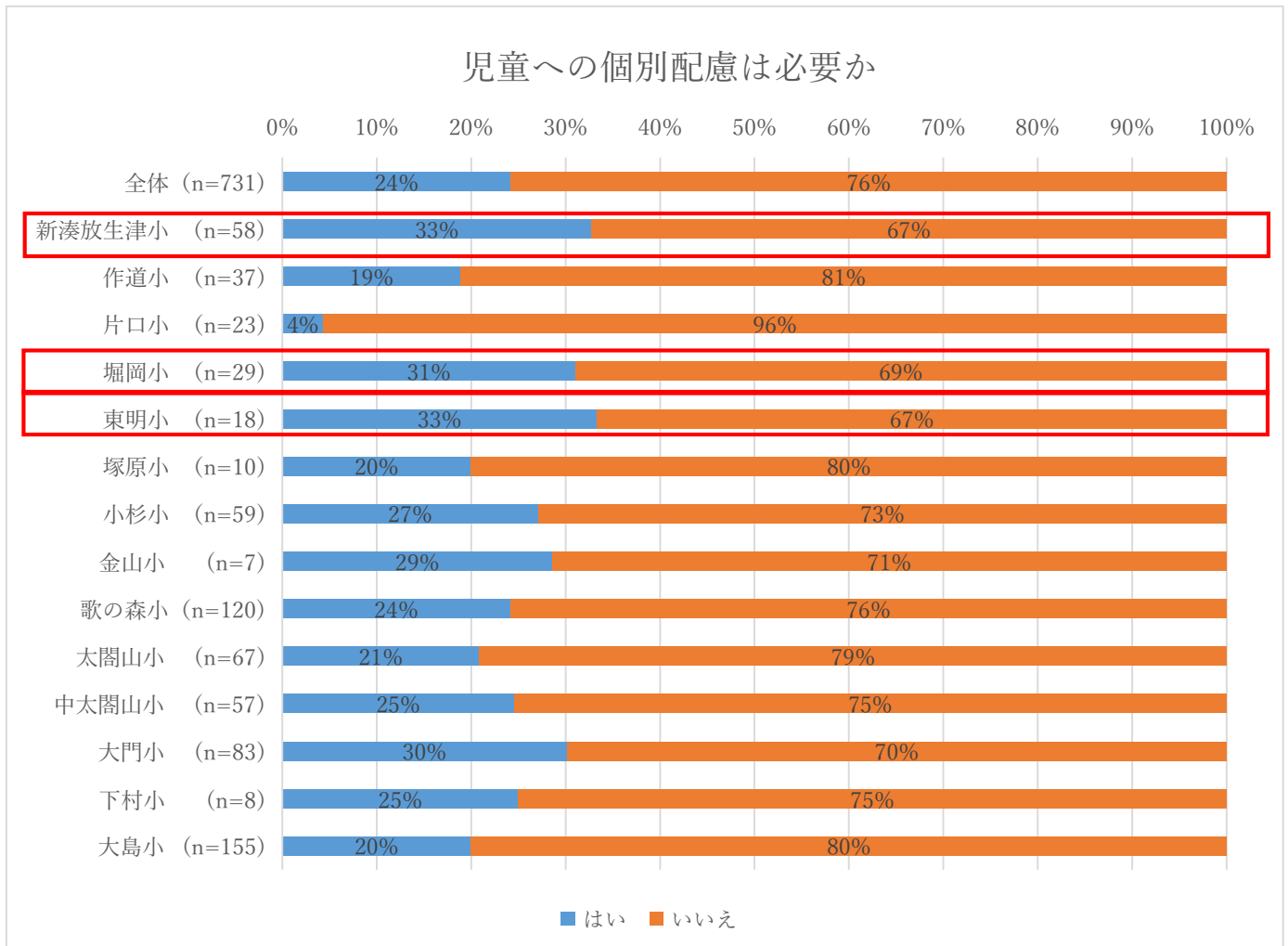
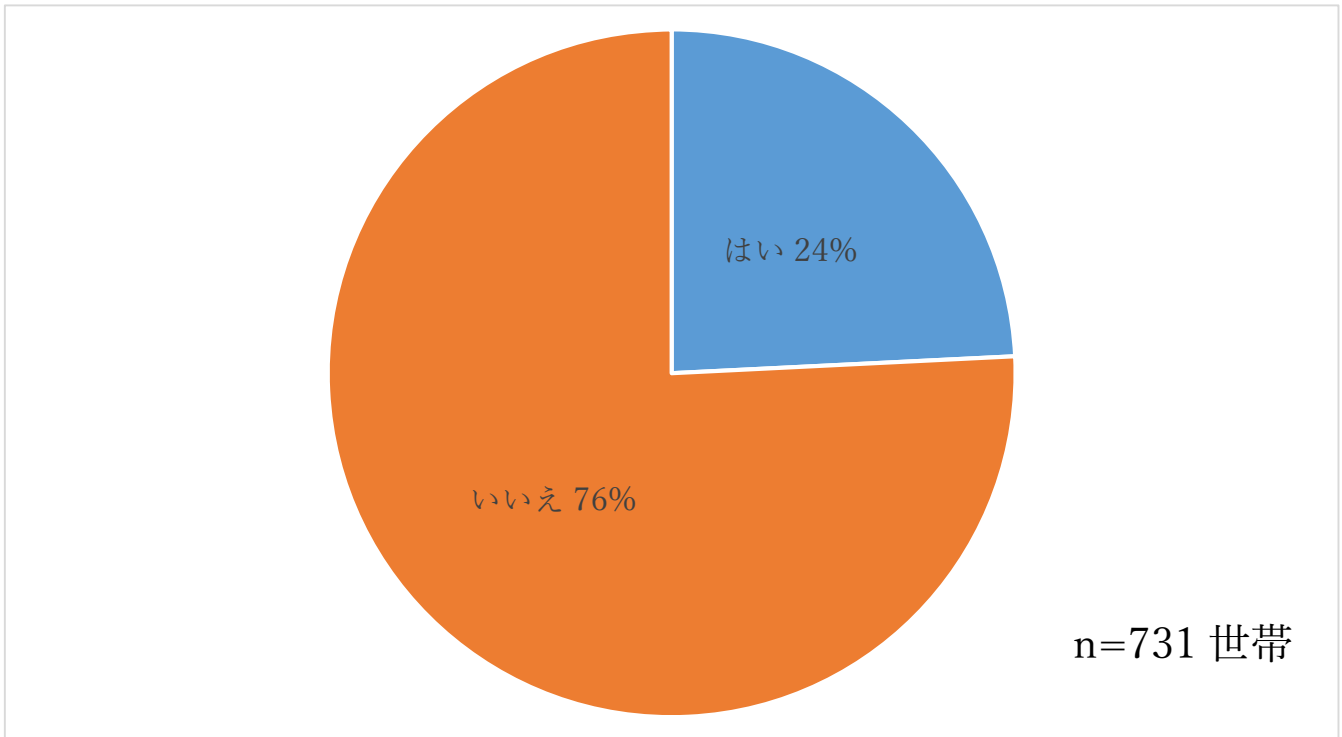
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 小学1年生 ■ 小学2年生 ■ 小学3年生 ■ 小学4年生 ■ 小学5年生 ■ 小学6年生

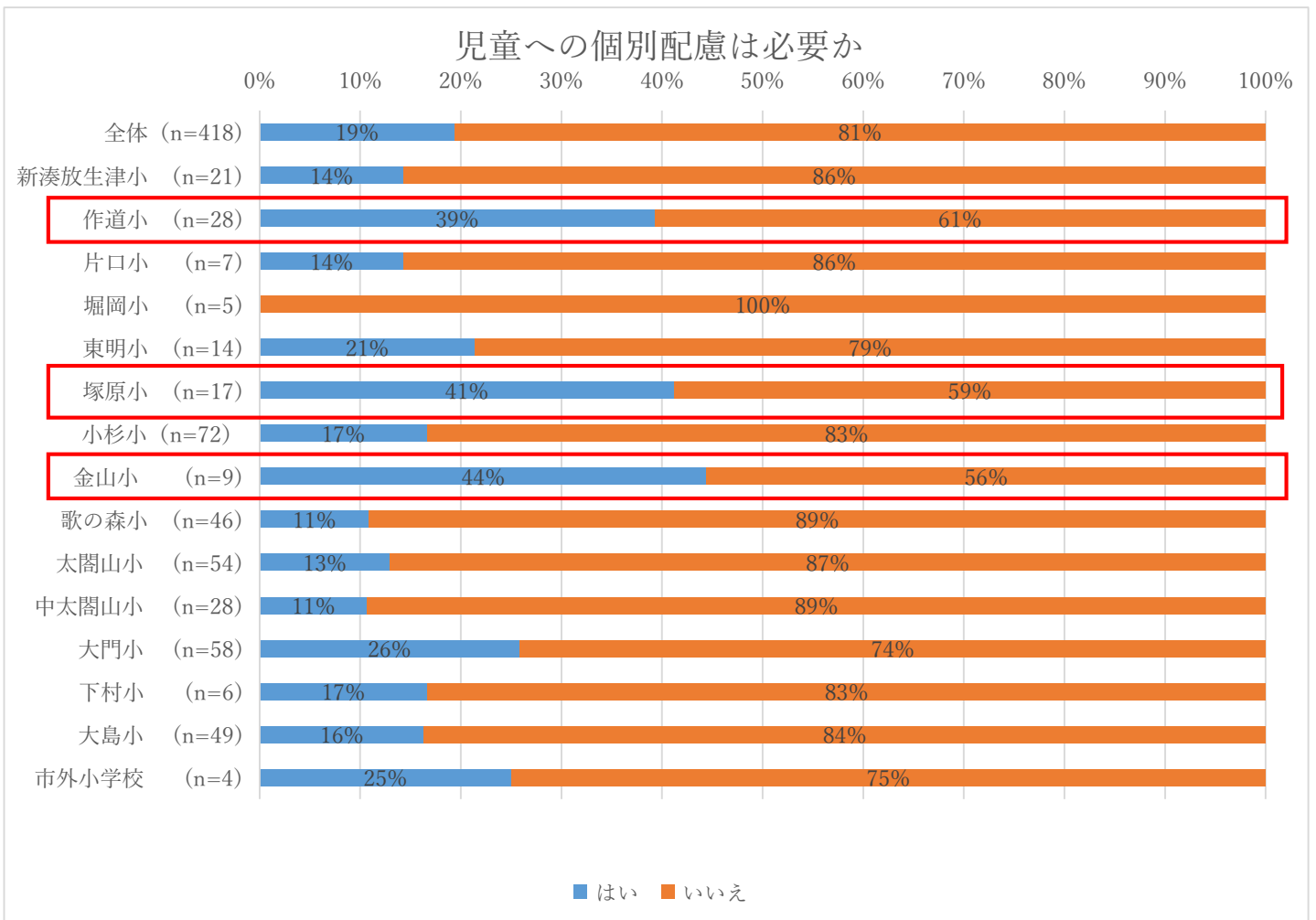
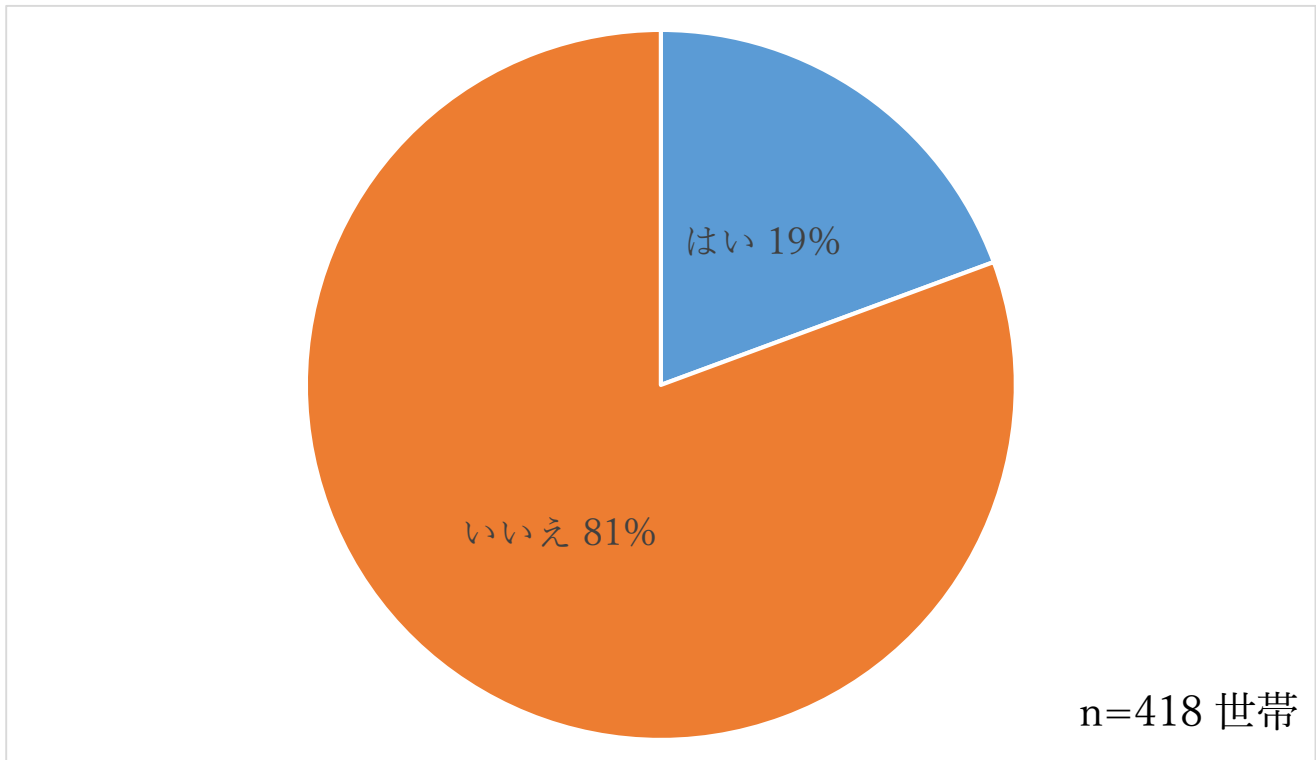
⑪児童への個別配慮は必要か（小学校）

全体としては、24%の保護者が個別の配慮が必要と回答があった。小学校別では、新湊放生津小、堀岡小、東明小では全体と比べて、個別の配慮の必要性が高い傾向にあった。



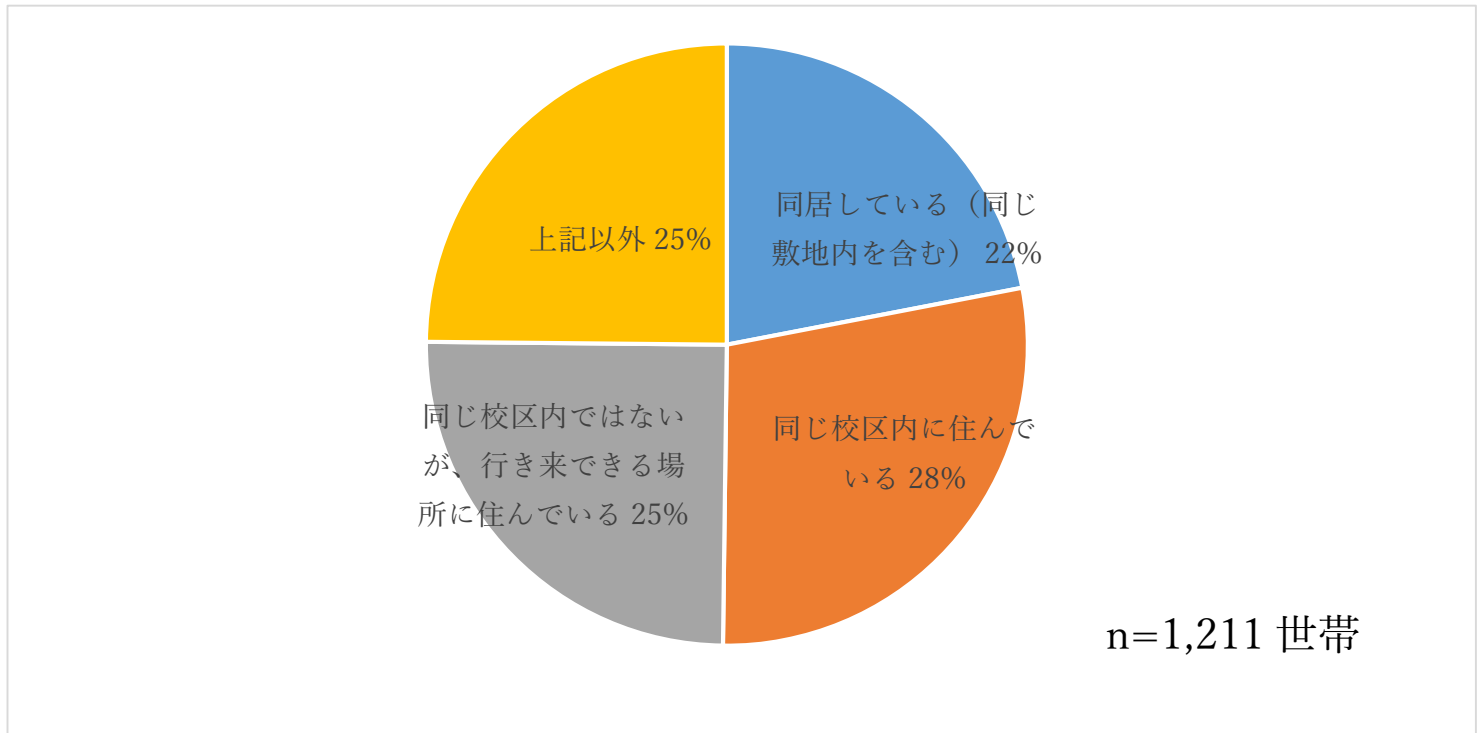
⑫児童への個別配慮は必要か（保育園等）

全体としては、19%の保護者が個別の配慮が必要と回答があった。小学校別では、作道小、塚原小、金山小では全体と比べて、個別配慮の必要性が高い傾向にあった。

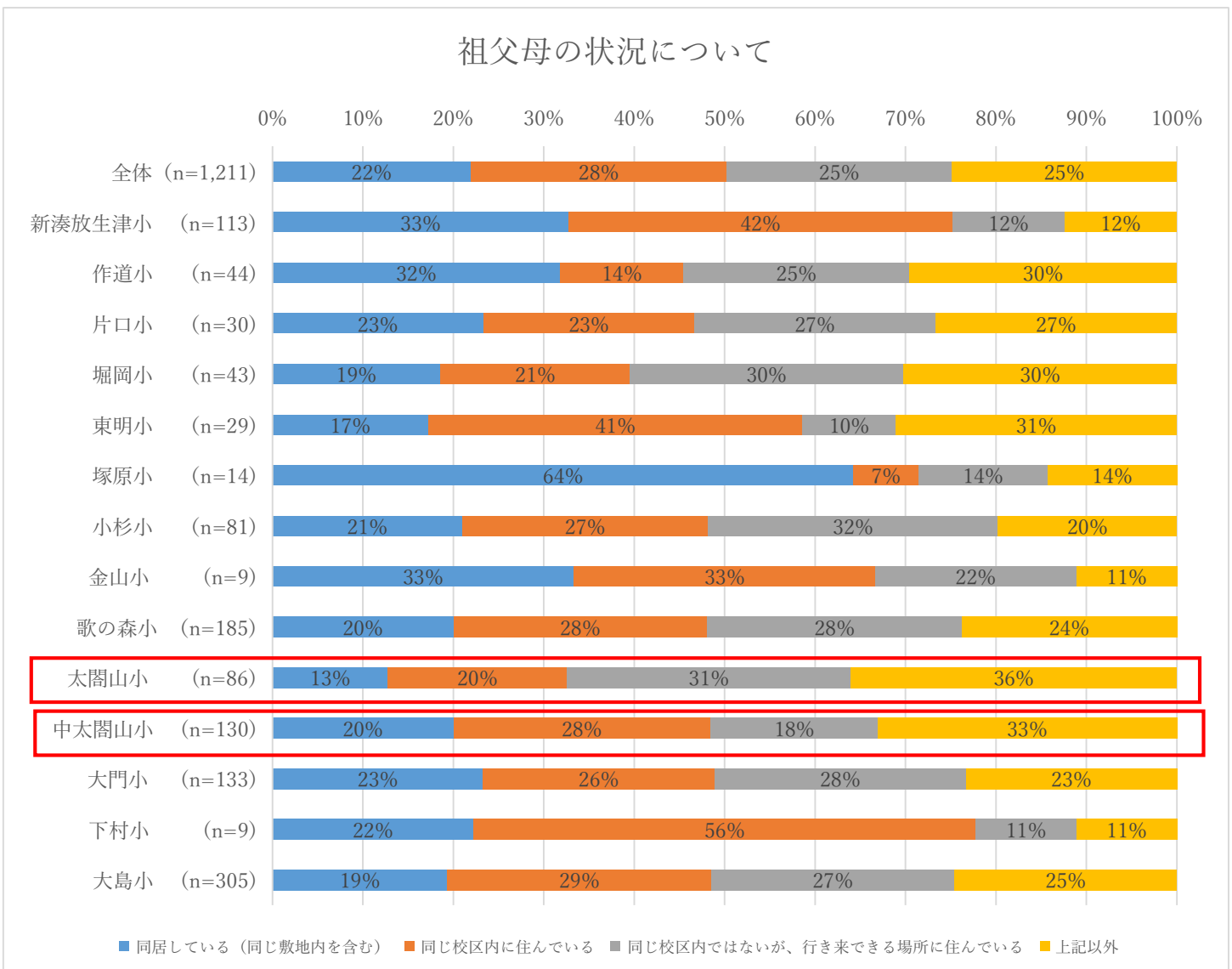


⑬祖父母の状況について（小学校）

全体としては、それぞれがほぼ均等な割合で回答があった。小学校別では太閤山小、中太閤山小で「上記以外（祖父母が行き来できる場所にいない等）」の回答率が高い傾向にあった。

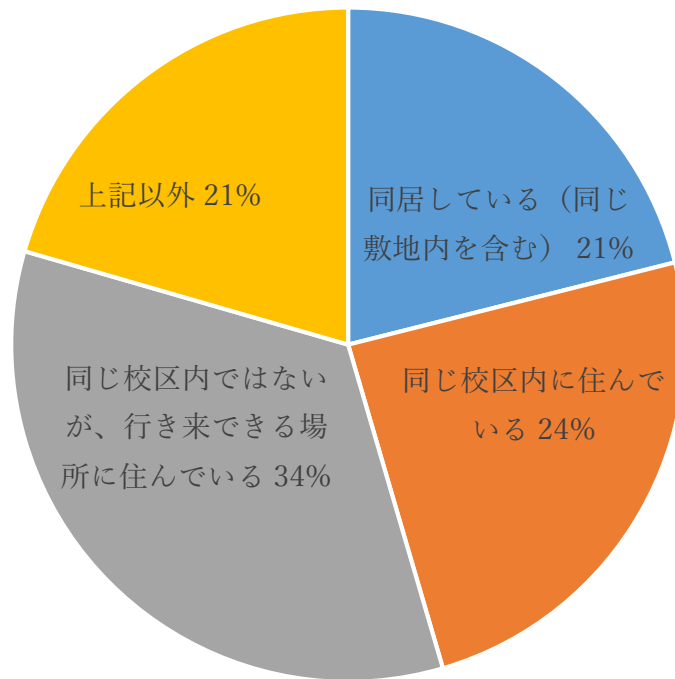


祖父母の状況について



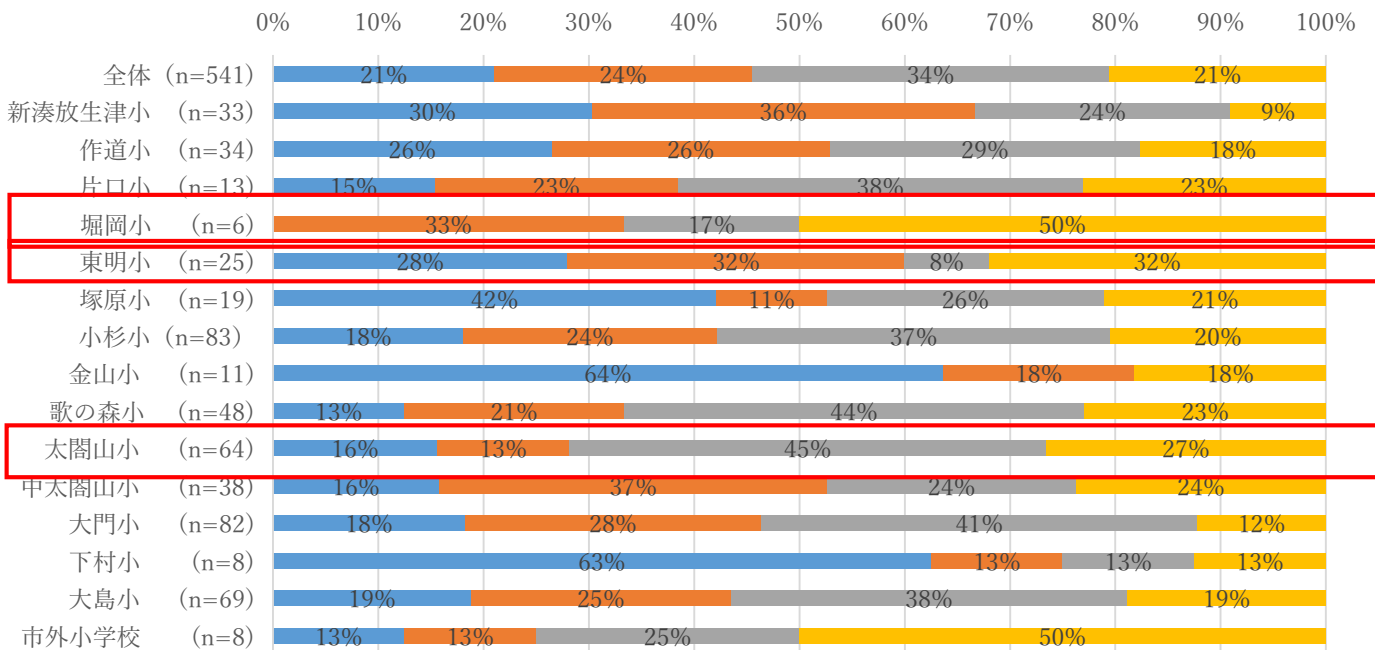
⑭祖父母の状況について（保育園等）

全体としては、それぞれがほぼ均等な割合で回答があった。小学校別では堀岡小、東明小、太閤山小では「上記以外（祖父母が行き来できる場所にいない等）」の回答率が高い傾向にあった。



n=541 世帯

祖父母の同居



- 同居している（同じ敷地内を含む）
- 同居している（同じ敷地内を含む）
- 同居している（同じ敷地内を含む）
- 同居している（同じ敷地内を含む）

3 放課後児童クラブへの意見（自由記述）

（1）放課後児童クラブへの意見（小学校） ※分類ごとに意見抜粋

①利用条件・制度の改善

- ・利用対象学年の拡大

「現在3年生までしか入れない状況で、受け入れ人数を増やしてほしい。」

「6年生まで利用可能にしてほしい。」

- ・利用条件の緩和

「夏休みや長期休暇のみの利用を認めてほしい。」

「不定期に預けられるシステムを作ってほしい。」

- ・祖父母関連の制約の解消

「祖父母が近くに住んでいても高齢や病状で子供を見てもらえない場合がある。」

「祖父母との同居や校区内居住を理由に受入拒否をしないでほしい。」

②開所時間の見直し

- ・早朝開所への要望

「朝は7時から利用できるようにしてほしい。」

「夏休みや長期休暇中の開所時間が遅いため、出勤に間に合わない。」

- ・閉所時間の延長

「18時閉所では仕事終わりの迎えが間に合わない。19時までの開所を望む」

③費用と付加サービス

- ・月謝や料金制度

「月額料金が低い。夏休み等は日割にするなど、利用実態に応じた料金体系にしてほしい。」

「月謝が高くとも、習い事、スポーツ、送迎などのサービスがあるなら利用したい」

「夫婦が不定休であり、費用がかかってもいいので、土日の預かりが可能などところがあれば助かる。」

- ・昼食の提供

「長期休暇中には有料で弁当注文ができると助かる。」

④指導員・施設環境

- ・指導員の質の向上

「指導員の言葉遣いや態度を改善し、研修を行ってほしい。」

- ・施設の改善

「施設が狭くて子どもが密集しているため、施設を広くしてほしい。」

⑤利用内容・活動の充実

「高学年でも楽しめる企画や活動を増やしてほしい。」

「英語や習字などの学びの場としての機能を強化してほしい」

「放課後児童クラブがない地区に、設置してほしい。」

(2) 放課後児童クラブへの意見（保育園等）※分類ごとに意見抜粋

①利用条件・制度の改善

- ・利用対象学年の拡大

「高学年まで利用できることとしてほしい。」

- ・利用条件の緩和

「保護者がフルタイムで働いていなくても利用できることとしてほしい。」

「長期休業中等のみの利用など、スポット利用を可能にしてほしい。」

「祖父母の状況（就労、病氣中など）の如何にかかわらず、預けられることとしてほしい。」

「祖父母が高齢で体力的にも子どもの面倒を見ることができないことも考慮してほしい。」

②開所時間の見直し

- ・早朝開所の要望

「職場の都合で、子どもを1人家に残したまま家を出なければならない。早朝の開所を要望する」

「長期休業中は早朝から預けたい。」

- ・開所時間の延長

「仕事終わりの時間に間に合うよう、遅くまでの開所を要望。」

- ・時間に対する子どもへの負担

「早い時間からの開所、遅い時間までの開所は、子どもにとって負担で、まったく子どものことを考えてはいないと思う。勤務先が家庭の状況に配慮し、迎えに行ける時間を調整すべきだと思う。」

③費用と付加サービス

- ・月謝や料金制度

「月謝が割高でも送迎や学習機能の充実があれば利用したい。」

「月謝が少し高くても、安全管理がしっかりされるよう、指導員の質をあげてほしい」

「夫婦が不定休であり、費用がかかってもいいので、土日の預かりが可能なところがあれば助かる。」

- ・昼食の提供

「長期休暇中には有料で弁当注文ができると助かる。」

④指導員・施設環境

- ・指導員の質の向上

「職員数を増やして、子どもへの目配りを充実させてほしい。」

「指導員の対応を改善してほしい。」

- ・施設数の増加要望

「放課後児童クラブの場所を増やしてほしい」

「地区によっては学童施設が不足している。」

(3) 放課後児童クラブを利用している（したい）理由（小学生）自由記述欄意見抜粋

①利用に関する理由・課題

- ・仕事復帰後の利用意向
「今は育休中だから児童を見られているが、復帰したら必ず必要となるので利用したい。」
- ・祖父母の能力や関係性への懸念
「祖母が仕事をしていないので、預ける対象になっていないが、体力がないため1日見るのはつらい」
「祖父母と関係性が良くなく、預けるのが難しい。」
- ・集団生活や交流機会の迫及
「放課後児童クラブを利用することで、友達を作る機会となってほしい。」
「学童に行ってる子たちは人間関係をうまく構築できているように思う。」
- ・家での子どもの生活への懸念
「家で子どもだけだと生活が不規則になる。」
「一人でいるとゲームばかりして勉強をしない。」

②放課後児童クラブの安全性・安心感

- ・安心感への期待
「古い家で子どもを留守番させるのは不安なので、利用できて安心している。」
「家族に精神疾患がある人がいるので、放課後児童クラブには子どもを安心して預けられる。」
「帰宅が遅いため、安心して子ども預けたい。」

③学童の機能への期待

- ・学習支援
「放課後児童クラブで宿題をみてほしい」
「放課後児童クラブで勉強習慣を身につけてほしい」

(4) 放課後児童クラブを利用している（したい）理由（保育園等）自由記述欄意見抜粋

①利用に関する理由

- ・就労に係る理由
「フルタイムで就労しているため、利用は必須となる。」
「就労する予定があるため。」
- ・祖父母の就労や能力への懸念
「祖父が祖母の介護（老老介護）をしているため。」
「同居している祖父母が働いているため」

②生活状況の懸念

- ・保護者の状況
「シングルマザーのため、預ける先として必要。」
「保護者が病気のため。」

(5) 放課後児童クラブを利用しない(できない)理由(小学生)自由記述欄意見抜粋

①利用条件の厳しさ

- ・学年による制限
「放課後児童クラブは3年生までしか利用できないため。」
「高学年も受け入れてほしい」
- ・祖父母関連の制約
「祖父母が近くに住んでいると利用できない。」
「祖父母がいるが、高齢や体調が悪く育児を頼めないが、受入制限にひっかかるため利用できない。」
- ・就労による制約
「フルタイムで働いていないと利用できない。」
「短時間就労であっても利用できるようになってほしい。」
- ・定員過剰による制限
「定員オーバーで入れなかった。」
「抽選に落選した。」

②利用日時・時間の硬直性

- ・長期休業中の利用
「長期休業中のみの利用をしたいが受け入れられなかった。」
- ・利用時間帯の短さ
「利用時間が夕方までで、仕事と合わない。」
「学童の開所時間を延長してほしい。」

③子どもの意向・心理的要因

- ・子ども本人の意向
「高学年になり、子ども本人が行きたがらなくなった。」
「低学年時は希望していたが、学年が上がると嫌がった。」
- ・子ども同士の環境要因
「友人が少ない環境でなじみず行きたがらなくなった。」
「放課後児童クラブ内でのトラブルを懸念して利用していない。」

④経済的・利用手続きに係る懸念

- ・費用の高さ
「月額料金が高いので利用できない。」
「割高であっても柔軟な利用があれば検討したい。」
- ・手続きの煩雑さ
「申込の書類が多すぎて、利用を断念した。」
「祖父母の就労証明書等の申請に係る手間がかかりすぎる。」

⑤施設・職員への懸念

- ・職員に対する懸念
「職員の対応が子どもにとって不適切。怖がって行きたがらなくなった。」
- ・施設に対する懸念
「地区に放課後児童クラブがない。」

(6) 放課後児童クラブを利用しない(できない)理由(保育園等)自由記述欄意見抜粋

①利用条件の厳しさ

・就労による制約

「保護者の仕事が14時30分までで、ギリギリ帰宅時間に家にいられるため。」

②子どもの意向・心理的要因

「上の子が利用し、嫌な思いさせてしまったから。」

③その他サービスの利用

「放課後等デイサービスの利用を検討している。」

4 アンケート設問内容

(1) 小学校向けアンケート

① お子様について

①-1 小学校に通学しているお子様の学年と人数について回答してください

小学1年生 小学2年生 小学3年生 小学4年生 小学5年生 小学6年生

①-2 通学している小学校を選択してください

新湊放生津 作道 片口 堀岡 東明 塚原 小杉 金山 歌の森 太閤山
 中太閤山 大門 大島 下村

② 放課後児童クラブ（学童保育）の利用意向

②-1 現在、放課後児童クラブを利用していますか

はい →②-3 へ

いいえ →②-2 へ

②-2 放課後児童クラブを利用したいですか

はい →②-3 へ

いいえ →②-10 へ

②-3 放課後児童クラブを利用している（利用したい）理由（②-1 または②-2 で「はい」と答えた方）

※ 複数選択可

保護者が就労している 祖父母に預けられない 保護者が介護等をしている

長期休暇中の預け先として必要 家で子どもだけで過ごさせるのが不安 子どもに集団生活をさせたい

子どもの発達に応じて見守り・支援を期待 勉強を支援してもらいたい 費用が比較的手頃なため

すでに他の兄弟が放課後児童クラブを利用しているから 未就学等の兄弟がいるから その他（自由記入）

②-4 平日に利用を希望する時間は何時までですか

※いずれか1つを選択してください

17:00

18:00

19:00

19:00以降

②-5 土曜日や夏休み等の長期休暇中において、何時から利用したいですか

※いずれか1つを選択してください

7:00

8:00

9:00

10:00

②-6 土曜日や夏休み等の長期休暇中において、何時まで利用したいですか

※いずれか1つを選択してください

17:00

18:00

19：00

19：00 以降

②-7 月謝が割高（2万円以上）であっても、早い時間からの開所、遅い時間までの開所、学習塾機能、児童送迎などの付加サービスを提供する放課後児童クラブがあれば利用したいですか

はい

いいえ

②-8 小学校何年生まで放課後児童クラブを利用したいですか

※いずれか1つを選択してください

小学1年生 小学2年生 小学3年生 小学4年生 小学5年生 小学6年生

②-9 お子様に個別の配慮は必要ですか

はい

いいえ

②-10 放課後児童クラブを利用していない理由（②-2で「いいえ」と答えた方）

※複数選択可

保護者が家にいる 祖父母などが面倒を見てくれる さんさん広場・児童館を利用
費用がかかる 送迎が難しい 施設が遠い・立地が不便 子どもが集団生活に不安
子ども本人が希望していない その他（自由記入）

③ご家庭の状況について（すべての方にお伺いします）

③-1 保護者の就労状況

※該当するものすべてを選択してください

父：フルタイム就労（自営業含む） 父：パートタイム勤務（自営業含む） 父：就労していない
母：フルタイム就労（自営業含む） 母：パートタイム勤務（自営業含む） 母：就労していない
その他の保護者：フルタイム就労（自営業含む） その他の保護者：パートタイム勤務（自営業含む）
その他の保護者：就労していない

③-2 祖父母の状況について

※複数選択可

同居している（同じ敷地内を含む） 同じ校区内に住んでいる
同じ校区内ではないが、行き来できる場所に住んでいる 上記以外

③-3 祖父母の就労状況

※同居している方について回答してください

祖父：就労している 祖父：就労していない
祖母：就労している 祖母：就労していない

④放課後児童クラブへのご意見について

ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にご記入ください

(2) 保育園等向けアンケート

①通園している園名をご記入ください（例：～～保育園）

②お子様について

②-1 通園しているお子様の年齢と人数について回答してください

3歳児（年少）以下 4歳児（年中） 5歳児（年長）

②-2 お住まいの地区（小学校区）を選択してください

※お住まいの地区と入学予定の小学校が異なる場合、入学予定の小学校を選択してください

新湊放生津 作道 片口 堀岡 東明 塚原 小杉 金山 歌の森 太閤山

中太閤山 大門 大島 下村 その他

③放課後児童クラブ（学童保育）の利用意向

③-1 小学校入学後、放課後児童クラブを利用したいですか

はい→③-2へ

いいえ→③-9へ

わからない→④（ご家庭の状況について）へ

③-2 放課後児童クラブを利用したい理由（③で「はい」と答えた方）※複数選択可

保護者が就労している 祖父母に預けられない 保護者が介護等をしている

長期休暇中の預け先として必要 家で子供だけで過ごさせるのが不安 子どもに集団生活をさせたい

子どもの発達に応じた見守り・支援を期待 勉強を支援してもらいたい 費用が比較的手頃なため

すでに他の兄弟が放課後児童クラブを利用しているから 未就学等の兄弟がいるから その他（自由記入）

③-3 平日に利用を希望する時間は何時までですか

※いずれか1つを選択してください

17:00

18:00

19:00

19:00以降

③-4 土曜日や夏休み等の長期休暇中において、何時から利用したいですか

※いずれか1つを選択してください

7:00

8:00

9:00

10:00

③-5 土曜日や夏休み等の長期休暇中において、何時まで利用したいですか

※いずれか1つを選択してください

17:00

18:00

19：00

19：00 以降

③-6 月謝が割高（2万円以上）であっても、早い時間からの開所、遅い時間までの開所、学習塾機能、児童送迎などの付加サービスを提供する放課後児童クラブがあれば利用したいですか

はい

いいえ

③-7 小学校何年生まで放課後児童クラブを利用したいですか

※いずれか1つを選択してください

小学1年生 小学2年生 小学3年生 小学4年生 小学5年生 小学6年生

③-8 お子様に個別の配慮は必要ですか

はい

いいえ

③-9 放課後児童クラブを利用しない理由（2.（1）で「いいえ」と答えた方）

※複数選択可

保護者が家にいる 祖父母などが面倒を見てくれる さんさん広場・児童館を利用
費用がかかる 送迎が難しい 施設が遠い・立地が不便 子どもが集団生活に不安
子ども本人が希望していない その他（自由記入）

④ご家庭の状況について（すべての方にお伺いします）

④-1 保護者の就労状況

※該当するものすべてを選択してください

父：フルタイム就労（自営業含む） 父：パートタイム勤務（自営業含む） 父：就労していない
母：フルタイム就労（自営業含む） 母：パートタイム勤務（自営業含む） 母：就労していない
その他の保護者：フルタイム就労（自営業含む） その他の保護者：パートタイム勤務（自営業含む）
その他の保護者：就労していない

④-2 祖父母の状況について

※複数選択可

同居している（同じ敷地内を含む） 同じ校区内に住んでいる
同じ校区内ではないが、行き来できる場所に住んでいる 上記以外

④-3 祖父母の就労状況

※同居している方について回答してください

祖父：就労している 祖父：就労していない
祖母：就労している 祖母：就労していない

⑤放課後児童クラブへのご意見について

ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にご記入ください

海竜スポーツランドのサウンディング型市場調査の実施について

生涯学習・スポーツ課
スポーツ推進係

1 調査の目的

供用開始から約26年が経過し、近年では雨漏りや設備の不具合など老朽化が著しく大きな修繕が多発するなど、安全性の確保と持続可能な施設運営の観点から、早期の整備が必要な状況にある。

また、小学校のプール施設においては、老朽化に伴い実施する改修費の増大や、昨今の猛暑により水泳授業数の確保が困難になるなど課題が顕著になっている。

このことから、ベイエリア全体の賑わい創出に寄与する方策を含めて、民間事業者のノウハウを活かした施設運営を基本に、サウンディング型市場調査を実施することとする。

2 調査の内容

整備に当たっては、独立採算による施設運営を基本とし、本調査では、そのための必要な施設構造や機能、運営方法や運営期間、資金調達を含めた整備手法、市に求める条件について提案を求め、結果は公募型プロポーザルの与条件等の参考とする。

- (1) 現在の海竜スポーツランドの大規模改修の手法
- (2) フットボールセンターの東側に移転新築する手法
- (3) その他

3 調査のスケジュール

- | | |
|---------|----------------------------|
| 1 1月 | 実施要領の公表、現地説明会及びサウンディング参加申込 |
| 1 2月～1月 | サウンディング実施 |
| 3月 | サウンディング結果の公表 |

4 全体のスケジュール

令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
サウンディング調査	公募プロポーザル	実施設計	工事	工事、完成	開業

射水市海竜スポーツランドの整備に関する
サウンディング型市場調査実施方針

令和7年11月

射水市

目次

第1章 検討の背景と調査の実施目的

1-1 背景	1
1-2 調査の実施目的	2

第2章 現施設の概要

2-1 施設概要	3
2-2 維持管理費と修繕履歴	4
2-3 利用状況	5

第3章 プール施設整備の基本的な考え方

3-1 整備候補地	6
3-2 整備施設の想定機能	7
3-3 今後のスケジュール	7

第4章 周辺施設等との連携

4-1 スポーツ施設との相互連携	8
------------------	---

第1章 検討の背景と調査の実施目的

1-1 背景

海竜スポーツランドは、平成11年に25メートルの温水プールやアリーナ等を有する施設として開設し、これまで幼児から高齢者まで幅広い年代の多くの市民に利用され健康増進や体力づくり、競技力の向上に大きく寄与してきました。

また、平成14年からは、堀岡小学校の学校プールとしての役割も担っており、地域にとってはなくてはならない施設となっています。

しかしながら、施設の供用開始から約26年が経過し、近年では雨漏りや設備の不具合など老朽化が著しく大きな修繕が多発するなど、安全性の確保と持続可能な施設運営の観点から、早期の整備が必要な状況にあります。

一方で、市内小学校のプール施設においては、老朽化に伴い実施する改修費の増大や、昨今の猛暑により水泳授業数の確保が困難になるなどの課題が顕著になっています。

本調査においては、新たなプール施設が、スポーツ振興や健康増進活動等の活性化によるベイエリア全体の賑わい創出に寄与する方策についても確認することとしています。

これらのことから、海竜スポーツランドの整備に当たり、民間事業者のノウハウを活かした施設運営を基本に、本調査を実施するものです。

1-2 調査の実施目的

1-1背景を踏まえ、市では次の2案を想定していますが、今回のサウンディング型市場調査においては、民間事業者のノウハウを活かした公民連携手法による市民サービスの向上と、効率的・効果的な施設運営に資する提案を求めるものであり、他の提案を妨げるものではありません。

案1 現在の場所で大規模改修

案2 フットボールセンター東側（県有地）に新築

整備に当たっては、独立採算による施設運営を基本とし、本調査では、そのための施設構造や機能、運営方法や運営期間、資金調達を含めた整備手法、市に求める条件等について確認します。

また、本調査の結果は、今後、施設運営予定事業者等を選定する公募型プロポーザルの実施に当たり、与条件等の整理の参考とします。

また、下記の表の太枠内の整備手法を優先検討手法とします。

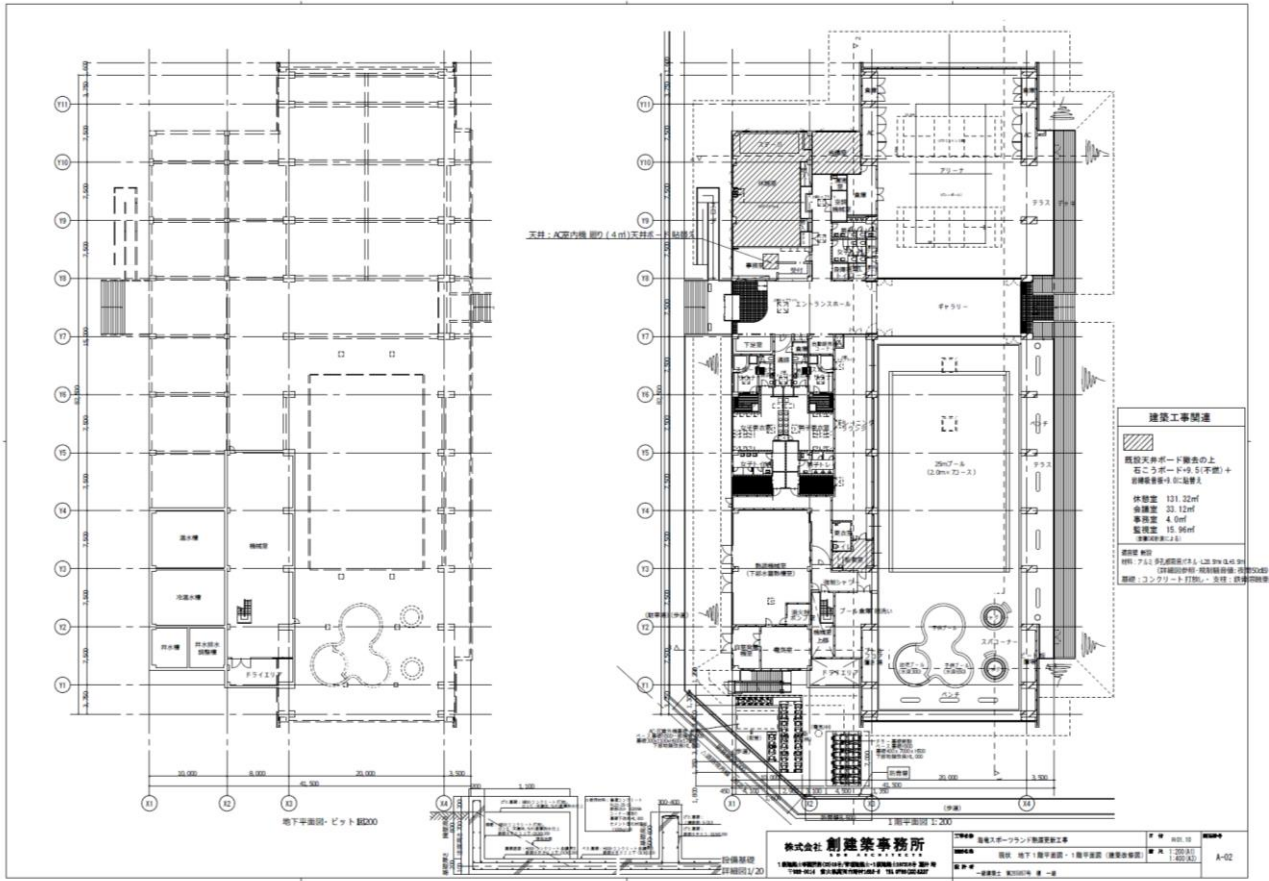
手法	事業方式	資金調達	設計・建設 改修	運営 維持管理	施設の所有	
					運営中	事業終了後
従来手法	公設公営方式	公共	公共	公共	公共	公共
PFI手法	BTO Build(建設)-Transfer(所有権移転)-Operate(運営)	民間	民間	民間	公共	公共
	BOT Build(建設)-Operate(運営)-Transfer(所有権移転)	民間	民間	民間	民間	公共
	BOO Build(建設)-Own(保有)-Operate(運営)	民間	民間	民間	民間	解体撤去
	BT Build(建設)-Transfer(所有権移転)	民間	民間	-	公共	公共
	RO Rehabilitate(既存施設の改修)-Operate(運営)	民間	民間	民間	公共	公共
	O Operate(運営)	-	-	民間	公共	公共
	公共施設等運営権方式 ※ (コンセッション方式)	-	-	民間 (運営権有)	公共	公共
PFI的 手法	DBO Design(設計)-Build(建設)-Operate(運営)	公共	民間	民間	公共	公共

第2章 現施設の概要

2-1 施設概要

名称	海竜スポーツランド
所在地	射水市海竜町29番地
用途地域	準工業地域
建築面積	3,210平方メートル（県有地を借地）平成11年
延床面積	3,385平方メートル
供用開始	平成11年4月
構造	鉄筋コンクリート造（一部木造、大断面集成材）
規模	平屋建て（地下一階あり）
施設内容	温水プール・1,135㎡（25メートル×7コース） プールラウンジ・120㎡ アリーナ・485㎡（バレーボールコート1面又はバドミントンコート2面） トレーニングエリア・150㎡（ジムトレーニング） 休憩室・140㎡（和室54帖） 更衣室、シャワールーム（男・女）・150㎡ スポーツサウナ、脱衣室（男・女）・60㎡ フロント、事務室、会議室、エントランスホール 地下機械室・221㎡
管理運営	指定管理（公益財団法人射水市スポーツ協会）





2-2 維持管理費と修繕履歴

◀維持管理費▶

令和6年度 管理経費の収支、収支率、利用者一人当たり管理コスト

区分	前年度 (①)	令和6年度 (②)	差引 (②-①)
収入 (a)	70,623,754円	67,653,268円	-2,970,486円
指定管理料	40,732,000円	40,732,000円	0円
修繕費	2,420,000円	2,420,000円	0円
利用料金	12,952,230円	13,215,110円	262,880円
指定管理者支援金	11,555,000円	8,589,000円	-2,966,000円
その他	2,964,524円	2,697,158円	-267,366円
支出 (b)	71,101,747円	73,556,924円	2,455,177円
指定管理 収支 (a-b)	-477,993円	-5,903,656円	-5,425,663円
収支の比率 収入額÷支出額×100%) (a÷b×100)	92.0%	利用料金の比率 (②の利用料金÷事業計画の利用料金×100)	98.1%
※参考	実質支出額 (c) (指定管理支出 (b) + 大規模修繕等の施設管理に係る市の支出)		107,029,282円
	実質収入額 (d) (利用料金+その他収入+行財政財産使用料等の市の収入)		15,952,308円
	実質収支の比率 (d÷c×100)		14.9%
利用者一人当たり管理コスト (実質支出額 (c) ÷ 利用実績人数)			1,548.1円/人

《主な修繕履歴》

年度	修繕費等	
令和2年度	熱源更新工事	332,200千円
令和3年度	緊急屋上防水工事	9,460千円
令和4年度	ギャラリー天井復旧工事	13,497千円
令和6年度	屋上防水工事	18,823千円
令和7年度	東西外壁サッシ廻りシーリング打ち替え工事	9,086千円

2-3 利用状況

令和6年度 アリーナとプールの合計人数について

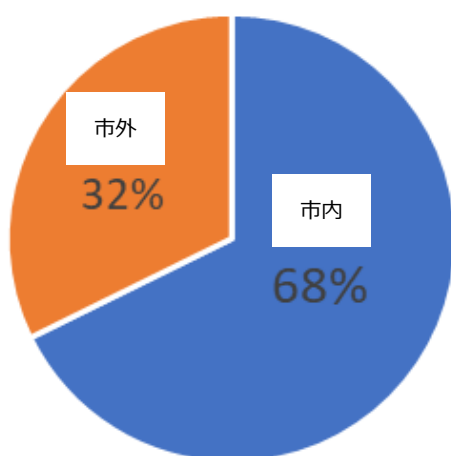
《利用人数》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1	7,859	7,700	8,228	8,931	9,111	8,039	5,178	7,399	6,610	7,407	7,271	4,994	88,727
R5	5,297	4,920	6,241	7,510	6,763	5,146	4,134	4,950	4,929	3,193	5,910	6,034	65,027
R6	5,585	5,574	7,042	7,357	6,726	4,931	5,073	5,505	5,265	5,334	5,121	5,622	69,135

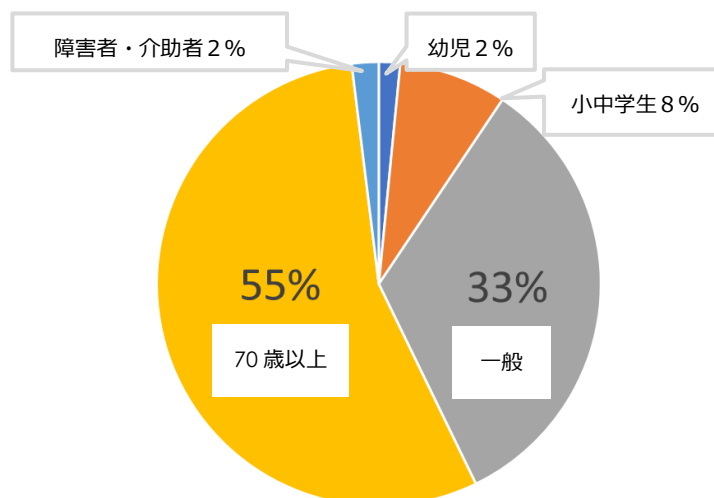
※新型コロナウイルス感染症流行前と近年の比較（人）

《利用者内訳》

【市内外の割合】



【年代等の割合】



※個人利用のみ

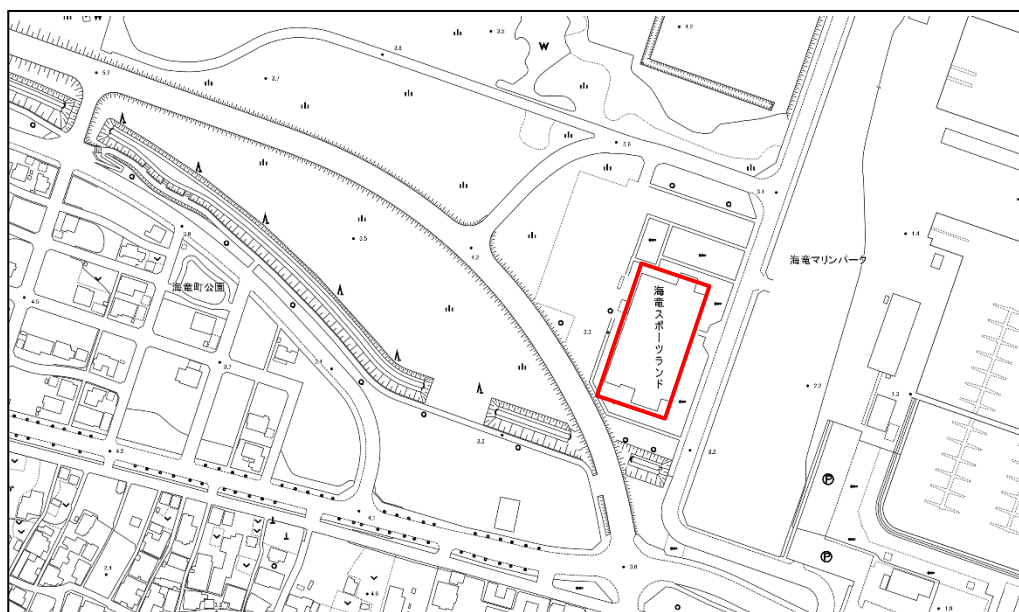
第3章 プール施設整備の基本的な考え方

3-1 整備候補地

整備候補地は、堀岡地区内での整備を最優先としますが、その他の用地の提案も受け付けます。

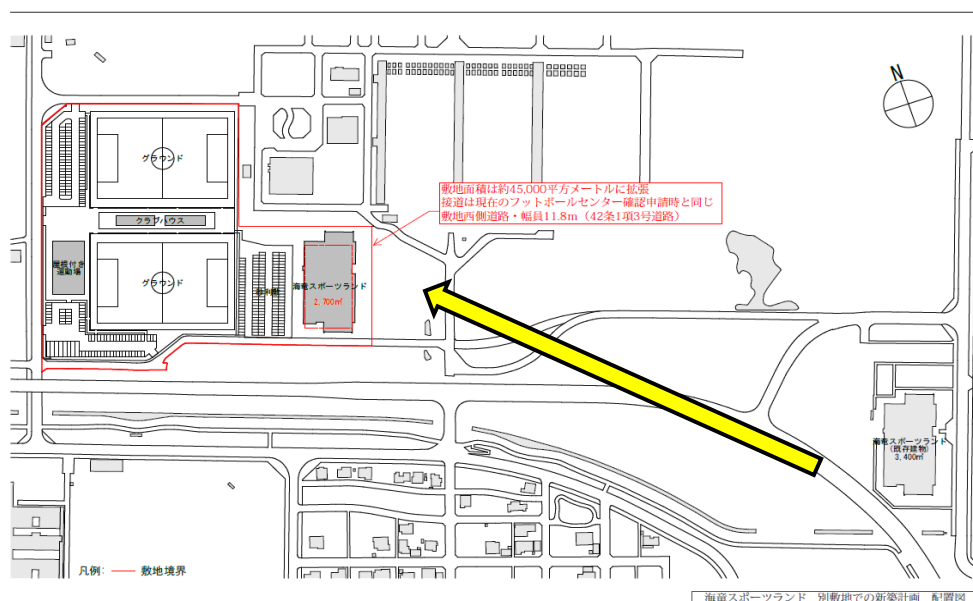
◎案1 現在の場所で大規模改修

所在地：射水市海竜町29 用途地域：準工業地域



◎案2 フットボールセンター東側（県有地）に新築

所在地：射水市海竜町23-1 用途地域：準工業地域



3-2 整備施設の想定機能

想定する施設機能は、下記のとおりです。

- (1) 25mプール（5～7レーン）
- (2) 会議等で100名以上収容可能な多目的ルーム（フットボールセンター東側に新築する際には、相互利用ができるもの）
- (3) 高齢者から幼児まで広く利用できる施設として、バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮すること
- (4) 安全管理を徹底し、DXを活用するなど安心して利用できる施設とすること
- (5) メンテナンスや維持管理がしやすい施設とすること
- (6) 学校教育に対応できること

3-3 今後のスケジュール

本調査結果を参考に公募型プロポーザルに係る条件等を整理し、事業者の選定等を進めていきます。選定事業者には、施設のコンセプトをはじめ整備事業基本計画の策定支援を求めることとし、新たなプール施設は令和12年度の開業を目指します。

	令和7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
サウンディング型市場調査	→					
公募型プロポーザル		→				
基本計画			→			
実施設計				→		
工事				→		
施設開業						→

第4章 周辺施設等との連携

4-1 スポーツ施設との相互連携

海竜スポーツランドの周辺には、射水市フットボールセンター（オリバースポーツフィールド射水）や本格的なパークゴルフ場を備えた公園（富山新港元気の森公園）、海洋性レジャーの拠点である海竜マリンパーク（富山新湊マリーナ）、射水市唯一の海水浴場である海老江海浜公園などスポーツ施設が立地しています。

さらには、新湊大橋を渡った先にある海王丸パークや内川など観光スポットへのアクセスが良いことから、プール施設の整備により、このベイエリアをスポーツと観光が融合したエリアとして、新たな人流を生み出す可能性についても探りたいと考えています。



オリスポフェス 2025 の開催について

生涯学習・スポーツ課
スポーツ推進係

オリバースポーツフィールド射水において、幼児・小学生を対象としたスポーツイベント『オリスポフェス 2025』を2年振りに開催します。

1 日 時

令和7年11月22日（土） 午前9時30分から午後4時30分頃まで

2 会 場

オリバースポーツフィールド射水（射水市海竜町23番地1）

3 内 容

- ・かけっこ教室やモルック、タグラグビーなど10種類のコンテンツ
- ・キッズパーク（フリーアトラクションエリア）、キッチンカー

4 主 催

射水市教育委員会、株式会社フクシ・エンタープライズ、SOLTILO
株式会社

5 参加費

無料

6 申込み期間

令和7年10月31日（金）午後3時から
11月20日（木）午前9時まで

7 申込み方法

- ・特設ホームページにアクセスし参加したいコンテンツに申し込み

8 その他

- ・雨天予報の場合、前日に中止の判断を行い、3月に延期の予定。

楽しいスポーツコンテンツが盛りだくさん！
人工芝の上で体を動かして遊ぼう！

参加費無料



オリスポ

OLIVER SPORTS FES

FES

2025



2025 11.22 Sat

2025年10月31日(金) 15時~募集開始!!



事前予約

参加をご希望の方は特設サイトの
各コンテンツページから事前予約を
お願いします。

WEB

<https://www.olispo.com/>

お問い合わせ

「オリスポフェス」イベント事務局

✉ | info@imizu-football.center

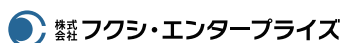
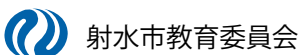
☎ | 0766-30-3311

イベント会場



オリバースポーツフィールド射水
〒933-0222 富山県射水市海竜町 23-1

主催



協賛



CONTENTS

開催時間/対象年齢/定員

全コンテンツ初心者大歓迎!

HOTA Be (ホタビー)

NEW

富山発祥の次世代シューティングスポーツ。ブラスター(レーザー銃)を使用して戦略を練り、友達や仲間と連携を図りながら勝利を目指します。スリリングな体験を味わいましょう!

- ① 9:45~10:45 / 小学1-3年生 / 24名
- ② 11:00~12:00 / 小学4-6年生 / 24名



モルック

NEW

木の棒を投げてピンを倒すフィンランド発祥のスポーツ。ルールは簡単!大人も子どもも楽しめます!この機会に是非体験してみてください!

- ① 10:00~11:00 / 親子 / 8世帯
- ② 11:15~12:15 / 親子 / 8世帯
- ③ 12:30~13:30 / 親子 / 8世帯



タグラグビー

タックルのかわりに腰につけた「タグ」を取る「タグラグビー」を体験しよう!攻撃する時にはタグを取られないようにトライを目指せ!!

- ① 13:45~14:45 / 小学3-4年生 / 15名
- ② 15:00~16:00 / 小学5-6年生 / 15名



スピードトレーニング

“少しでも速く走りたい!!” そんなお子様におすすめの「スピードトレーニング」では本格的な“走りのトレーニング”を学べます。走りを速くするちょっとしたコツをつかんで、ライバルと差をつけよう!

15:00~16:00 / 小学4-6年生 / 20名



投げ方教室

アランマーレ富山ハンドボールチームの選手によるハンドボール教室!(投げ方教室)力強く、早く、正確なボールを投げられるようコツをつかもう!

- ① 9:30~10:30 / 親子(年中年長) / 12組24名
- ② 10:45~11:45 / 小学1-3年生 / 20名



かけっこ教室

足が速くなりたい子ども達、集合~!あらゆるスポーツでベースとなる“走りの基本”を楽しく学ぼう!

- ① 12:30~13:30 / 親子(年中年長) / 12組24名
- ② 13:45~14:45 / 小学1-3年生 / 20名



リズムジャンプ

リズム感を高め運動パフォーマンスを向上させよう!リズムに合わせてジャンプ!

- ① 10:00~10:45 / 年中年長 / 10組20名
- ② 11:00~11:45 / 小学1-3年生 / 20名
- ③ 12:00~12:45 / 小学3-6年生 / 20名



クリング

クリングは、接着素材で作られたピブスとボールを使い、子供から大人まで楽しく体を動かせるスポーツです!

- ① 9:30~10:30 / 小学1-3年生 / 20名
- ② 10:45~11:45 / 親子(年中年長) / 10組20名



キッズレクリエーション

ボール遊びで楽しく身体づくり!運動が苦手な子でもできる、ボールを使った運動教室です。

- ① 12:30~13:15 / 親子(年少年中) / 10組20名
- ② 13:30~14:15 / 親子(年中年長) / 10組20名
- ③ 14:30~15:15 / 小学1-2年生 / 20名



サッカー教室

SOLTILO FAMILIA SOCCER SCHOOL

本田圭佑がプロデュースするサッカースクール「SOLTILO FAMILIA SOCCER SCHOOL」の指導経験豊富なコーチによるサッカー教室!

- ① 12:30~13:30 / 親子(年中年長) / 10組20名
- ② 13:45~14:45 / 小学1-2年生 / 16名
- ③ 15:00~16:00 / 小学3-4年生 / 16名



NETZ富山西店KIDSPARK

予約不要でいつでも好きなタイミングで遊べるキッズパーク! 小さなお子様も家族と一緒に楽しめるコンテンツがた〜くさん! イベントの空き時間などお気軽にお立ちよりください!

9:45~16:30

※雨天の場合、キッズパークは中止となる可能性があります



予約不要

令和7年11月の主な行事予定

日	曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員出席
1	土	15:30	高周波文化ホール	射水市制20周年記念式典	政策推進課	○
2	日	8:30	高岡市～射水市～富山市	富山マラソン2025	生涯学習・スポーツ課	教育長
3	月					
4	火					
5	水					
6	木					
7	金					
8	土	9:10	片口小学校	子ども科学教育研究会全国大会in富山	学校教育課	教育長
8	土	14:00	大島コミュニティセンター	教育懇談会(射水市PTA連絡協議会)	教育センター	教育長
9	日					
10	月	13:30	入善町	富山県市町村教育委員会連合会第2回研修会	学校教育課	○
11	火					
12	水					
13	木	11:10	高周波文化ホール	学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業 (大門小、大島小)	学校教育課	○
13	木	14:05	高周波文化ホール	学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業 (太閤山小、下村小、大門中)	学校教育課	○
14	金					
15	土	10:00	会議室302～304	第4回いみず親学びスクール	生涯学習・スポーツ課	
16	日	8:30	ヨシダ大島体育館	モルックチャレンジカップin大島	生涯学習・スポーツ課	
17	月					
18	火					
19	水					
20	木					
21	金					
22	土	9:30	オリパースポーツフィールド射水	オリスポフェス	生涯学習・スポーツ課	
23	日					
24	月					
25	火					
26	水	10:00	会議室401	定例教育委員会	学校教育課	○
27	木					
28	金					
29	土					
30	日					

展示等

自	至	場所	展示名	自	至	場所	展示名
開催中	12/7	新湊博物館	特別展「いみず紀行」	11/3	11/3	中央図書館	人形劇がやってくる！
開催中	11/11	中央図書館	「そうだ 異世界、行こう。」展	11/13	11/26	中央図書館	「もっと知ろう！糖尿病」展
開催中	11/11	新湊図書館	「いとむかし」展	11/13	11/26	新湊図書館	【一般書】「冬を楽しむ」 【児童書】「日本文化を知ろう」
開催中	11/11	正力図書館	「読書の秋 スポーツの秋」				
開催中	11/11	下村図書館	「ぼくとわたしのすきな本」展				

※11/21～30(予定) 新湊博物館 無料開放

